




付属品の確認



設置、接続の前にまず付属品を確認してください。

- イラストはイメージイラストであり、実物とは形状が異なる場合があります。
- 付属品を紛失された場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。 < > は個数です。

<input type="checkbox"/> リモコン <1> (<small>10ページ</small>) 	<input type="checkbox"/> 電源コード <1> (<small>9ページ</small>) 	<input type="checkbox"/> 単3形マンガン乾電池 <2> (リモコン用) (<small>11ページ</small>) 
--	--	--

リモコン、本体ボタンの操作で正常に動作しない場合

下記の方法で本機をリセットしてください。

- 方法1 本体前面の扉を開け、リセットボタンを押す。



リセットボタンを押す。

- 方法2 電源プラグを一度抜き、約1分後に再度電源プラグを差し込む。



愛情点検 長年ご使用のCATVデジタルセットトップボックスの点検を!



こんな症状は
ありませんか?

- 映像も音も出ない。
- 映像が時々消える。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。

このような症状のときは使用を中止し、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずご加入のケーブルテレビ局に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です。	ご加入(契約)日	年 月 日	品番	TZ-HDW
	ケーブルテレビ局 および お客様相談室	()	-	
	ID番号	ID番号	C-CASカード(カードID)	
	(65ページの「情報を見る」ICカード)画面で確認できる「カードID」と「CATV-IDのSTB-ID」を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。		B-CASカード(カードID)	
CATV-ID(STB-ID)				

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2012

S1112-3413

CATV デジタルセットトップボックス TZ-HDW610F/P/PW TZ-HDW611F/P/PW 取扱説明書

Panasonic

取扱説明書

CATV デジタル
セットトップボックス

品番 TZ-HDW610F / TZ-HDW611F
TZ-HDW610P / TZ-HDW611P
TZ-HDW610PW / TZ-HDW611PW



- このたびはケーブルテレビ局にご加入くださりましてまことにありがとうございました。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(114~117ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 取扱説明書は、TZ-HDW610F、TZ-HDW610P、TZ-HDW610PW、TZ-HDW611F、TZ-HDW611P、TZ-HDW611PW共用ですが、機種により接続と設定内容が異なります。



TQBX0400-2

もくじ

確認

- 4 本機の特長と楽しみかた
- 6 使用上のご注意
- 8 各部のはたらき
 - 8 本体前面
 - 9 本体背面
 - 10 リモコン
- 11 基本操作のしかた

番組を見る

- 12 テレビ放送を見る
 - 13 いろいろなチャンネルの選びかた(選局)
 - 14 番組の内容を見る、多重音声放送(二重音声、マルチ音声)のとき、番組のタイトルなどを表示する
 - 15 有料番組を見る(ペイ・パー・ビュー)
 - 16 サブメニューを表示する
- 18 番組表を使う
 - 18 今すぐ番組を見る、番組表の表示チャンネル数を変える、注目番組を探す
 - 19 番組表の日時を変える、番組表をチャンネル別に表示する、別の放送の番組表を表示する、番組表から録画予約する
- 20 お好みの番組を探す
 - 20 今放送中の番組から探す、番組をフリーワードで探す、ジャンル別に探す
 - 21 キーワードで探す、人名で探す
 - 22 注目番組で探す
- 23 データ放送を見る

録画・再生

- 24 USBハードディスクの接続
 - 24 本機とUSBハードディスクを直接接続する、本機とUSBハードディスクをUSBハブ経由で接続する
- 26 USBハードディスクの設定
 - 26 機器登録する

- 27 USBハードディスクの起動設定、表示名を変える、詳細情報を表示する機器登録を削除する、録画予約時のまとめ番組設定をする
- 28 見ている番組を録画する(即時録画)
 - 28 録画する、2番組を同時に録画する、録画を停止する
- 29 録画予約する **内蔵ハードディスク録画** **USBハードディスク録画** **LAN録画**
 - 29 録画予約の前に
 - 30 番組表から録画予約する、見るだけ予約する
 - 31 日時を指定して録画予約する
 - 32 「探して毎回予約」機能で録画予約する
- 34 録画予約の詳細設定
 - 34 録画機器の設定、その他の設定を行うとき
- 35 録画予約の確認・変更・取り消し
- 36 録画した番組を見る **録画一覧**
 - 36 録画した番組を再生する
 - 37 番組の詳細内容を表示する、再生中に再生開始位置を設定する、視聴制限番組名表示の一時制限解除、再生中の操作
- 38 録画番組を並べ替える、チャプター表示、録画した番組の上書き禁止を設定する
- 39 録画した番組を消去する、録画モードを変換する、録画モード変換を解除する、録画モード変換一覧
- 40 まとめ番組の作成・解除・外す、機器選択
- 41 他の録画機器の番組を見る **お部屋ジャンプリンク**
- 42 他の録画機器にダビングする
 - 42 ダビングの種類、ダビングするための準備
- 43 いますぐダビング
 - 44 「いますぐダビング」実行中の画面表示、「いますぐダビング」を停止する
- 45 あとからダビング
 - 46 「あとからダビング」の確認・取り消し
 - 47 「あとからダビング」の詳細を表示する、視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する
- 48 別の部屋の機器で録画番組を見る **ホームサーバー機能**
- 49 SDメモリーカードの画像を見る
- 53 SDメモリーカードのビデオを見る

「安全上のご注意」を必ずお読みください
( 114~117ページ)

ブラウザを楽しむ

- 54 インターネットを利用した情報を見る **ブラウザ**
- 57 文字を入力する
 - 57 リモコンボタン(携帯電話)方法
 - 58 画面キーボード方法

便利に使う

- 59 その他の機能を使う
 - 59 3D番組を見る、音声ガイド
- 60 使いかたに合わせて設定を変える
 - 60 字幕や文字スーパーを設定する、順送りできるチャンネルを設定する、文字入力の方法や変換方式を変える
 - 61 録画時の設定を変える、二重音声の設定を変える、番組タイトルなどの表示を消す、本体表示窓の明るさを変える、音声ガイドの設定を変える
 - 62 ノイズやちらつきを低減する、チャンネルの入力方式を設定する、有料番組や視聴年齢制限を設定する
- 64 いろいろな情報を見る
 - 64 放送メールを見る、購入した有料番組を確認する、有料番組の購入記録、データ放送の送信記録などを確認する
 - 65 B-CAS/C-CASカードの番号などを見る、本機に関する情報を見る、CSデジタル放送の情報を見る、ダビングの履歴を見る

接続・設定

- 66 ケーブルテレビ宅内線の接続
- 67 B-CAS/C-CASカードの挿入
- 68 テレビの接続
- 70 ネットワークへの接続
- 74 設置設定
 - 74 チャンネル設定
 - 77 番組表設定、地域設定
 - 78 接続テレビの設定
 - 80 本機のHDMI出力端子または、D端子から出力される映像信号について

- 81 クイックスタート、無操作自動オフ、C-CAS/B-CASカードテスト
- 82 ネットワーク関連設定
 - 82 LAN通信設定
 - 87 ケーブルモデム設定
 - 88 プロキシサーバー設定
- 89 新しい情報のダウンロード方法を選ぶ
 - 89 ダウンロード予約する、ネットワークを利用してソフトウェアを更新する
- 90 設定をリセットする
 - 90 個人情報をリセットする、内蔵ハードディスクを全消去する(HDDフォーマット)

外部機器の接続

- 91 本機とテレビの電源を連動させる
 - 91 テレビの電源と連動する、ECOスタンバイ
- 92 オーディオ機器の接続と設定
 - 93 音声の出力先を切り換える(ピエラリンク制御)
- 94 ピエラリンク(HDMI)を使う
- 96 ピエラのリモコンで本機を操作する

必要なとき

- 100 リモコンについて
 - 100 テレビのメーカー設定
 - 101 リモコンモードの設定、リモコンボタンでの入力文字一覧表
- 102 アイコン一覧
- 104 操作一覧(メニュー)
- 105 同時動作と優先動作について
- 106 宅外リモート接続設定
- 107 故障かな!?
- 112 メッセージ表示一覧
- 117 お手入れについて
- 118 仕様
- 119 ブラウザ仕様
- 119 録画時間のめやす
- 120 商標などについて
- 121 無線LAN使用上の注意
- 122 さくいん

安全上の注意

確認

番組を見る

録画・再生

ブラウザを楽しむ

便利に使う

接続・設定

必要なとき

本機の特長と楽しみかた

デジタル放送を楽しむ

本機は、地上・BSデジタル放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を受信するCATV用デジタルセットトップボックスです。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により放送内容が異なります。詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

地上デジタル

地上波のUHF放送(13~62ch)の周波数帯を使って行うデジタル放送で、高画質な映像や多チャンネルの番組以外に地域密着型のデータ放送なども行われています。

BSデジタル

放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-TBS、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOWなどの有料放送は、ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

CATVデジタル

ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

データ放送(※23ページ)

画面上の説明に従って操作すると、関連するデータを表示できる番組があります。例えば、BS103を視聴中にリモコンのデータボタンを押すと、NHKデータ放送で送られている天気予報などがご覧になれます。(2012年12月現在)

番組表を使う(※18ページ)

画面上に番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。(8日分;ご契約のケーブルテレビ局により異なります)

- 番組表から選局や録画予約ができます。
 - 地上デジタルの番組情報は地上デジタル放送、衛星デジタルの番組情報は衛星デジタル放送と一緒に送られています。
- ※本機の番組表は、Gガイドを使用しています。

番組を探す(※20ページ)

- 今の時間帯で放送されている他の番組(裏番組)が一覧できます。
- 「フリーワードで」「ジャンル別に」「キーワードで」「人名で」の条件を指定して内容を探し、視聴や予約ができます。

番組を録画する(※28、29ページ)

- ハイビジョン放送を高画質のまま、簡単に録画することができます。次の方法で録画することができます。
 - ・内蔵ハードディスク録画
 - ・USBハードディスク録画(USBハードディスクの登録が必要です) 本機とUSBハードディスクをUSBケーブルで接続することで録画・再生ができます。
 - ・LAN録画 本機と録画機器*をLANケーブルで接続することで、本機で受信した番組を録画機器で録画ができます。(本機と録画機器の両方でネットワーク設定が必要です) ※ J Labs SPEC-020(一般社団法人 日本ケーブルラボ が策定した仕様)に準拠した録画機器
- 2番組同時に録画できます。(内蔵ハードディスク録画×2番組、USBハードディスク録画×2番組、内蔵ハードディスク録画+USBハードディスク録画、内蔵ハードディスク録画+LAN録画、USBハードディスク録画+LAN録画)
- 内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスク録画では、録画中の番組を再生することができます。

ブラウザを使う(※54ページ)

インターネットを利用したテレビ向けの双方向情報提供サービスを受けることができます。

- サービスの内容は、ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できない場合があります。

※ブラウザでお楽しみになる場合、プログレッシブテレビやハイビジョンテレビに接続されることをおすすめします。一般のテレビに接続されると文字などが見えにくい場合があります。

ダビングする(※42~47ページ)

内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画(保存)された番組を、ネットワーク接続された録画機器へダビング(ムーブ/コピー)できます。

- 「いますぐダビング」「あとからダビング」の2つのダビング方法があります。
- ダビング機能を使用するには、JLABS SPEC-020(一般社団法人 日本ケーブルラボ が策定した仕様)に準拠した機器が必要となります。また、この規格に準拠したスマートフォンなどのモバイル機器には(番組持ち出し)ダビングもできます。

お部屋ジャンプリンク/ホームサーバー機能(※41、48ページ)

同じネットワークに接続しているDLNA対応機器に対して操作できます。
お部屋ジャンプリンク: DLNA対応機器の録画番組を本機で視聴することができます。
ホームサーバー機能: 本機で受信中の番組(放送配信)や本機の録画番組(録画配信)を、DLNA対応機器(録画機器やテレビ、スマートフォンなどのモバイル機器)で視聴することができます。※デジタルコピー禁止の番組は見ることはできません。

ペイ・パー・ビュー(番組単位で購入できる有料番組)(※15ページ)

画面上で購入操作をすることで、番組の視聴や録画ができます。ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

3D映像の番組を見る(※59ページ)

本機で3D映像の番組をご覧いただくためには、3D対応テレビと3Dグラスが必要です。

- ※ 本機とテレビは3D対応HDMIケーブルで接続してください。(※68ページ)

また、3D対応テレビ側で設定が必要な場合があります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

■各機種品番の相違点

機種	相違点	ケーブルモデム*	無線LAN内蔵	内蔵ハードディスク容量
TZ-HDW610F		○	—	500 GB
TZ-HDW610P		—	—	
TZ-HDW610PW		—	○	
TZ-HDW611F		○	—	1 TB
TZ-HDW611P		—	—	
TZ-HDW611PW		—	○	

※CATVの回線を使ってインターネットに接続するための装置です。電話回線におけるモデムの役割を果たすため、ケーブルモデムと言います。

インターネットの閲覧制限機能について

本機には、インターネットを見る際に、お子様などに見せたくないホームページやブログなどを見ることを制限するための機能が組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をおすすめします。この制限機能をご使用の場合は、下記の設定を行ってください。

【パスワードロック機能】

パスワード(暗証番号)を設定することで、インターネットへのアクセスを制限することができます。

- ・パスワード(暗証番号)設定方法(※62ページ「制限項目設定」)
- ・インターネットへのアクセス制限方法(ブラウザ制限を「ブラウザ」ボタンを押したときに暗証番号の入力が必要となる設定にする)(※55ページ「ブラウザ制限」)

確認

●本機の特長と楽しみかた

使用上のご注意

本機は放送内容、ご使用環境、接続されている機器との組み合わせや、外部からの雑音などの影響によりリモコンによる操作ができなくなるなど、まれに正常に動作しないことがあります。

この場合は、本体前面(扉内)のリセットボタンを押していただくか、電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください。

本機の受信周波数帯域(90 MHz~770 MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やケーブルテレビ宅内線の途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

本機の通風孔をふさがないようにしてください。

本機は放熱のため、天面の一部で温度が高くなる場合があります。品質、性能には異常ありませんが、内部温度の上昇をおさえるため冷却用ファンや通風孔をふさがないようにして、風通しのよい所に設置してください。

本機の上に他の機器を置いたり、他の機器の上に本機を置かないでください。

他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。

視聴記録の送信について

ICカードに記録されている視聴記録データは、定期的に自動送信されます。

本機は性能向上のためダウンロードを行う場合があります。ダウンロードを実行するには、本機の電源を「切」にしてください。

電源プラグをはずしたり、電源を「入」にしているとダウンロードが実行されません。

ダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

長時間動かない画像を映さないでください。

本機に接続されたテレビやプロジェクターに、動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

- 本機に組み込まれているソフトウェアの解析、変更、改造などを行わないでください。
- 本機は、著作権保護技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は ARIB (電波産業会) 規格および日本ケーブルラボ仕様に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。
- B-CAS カードおよび C-CAS カードは地上・BS・CS デジタル放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

内蔵ハードディスク (HDD) に関するご注意

ハードディスクは振動・衝撃やほこりに弱い精密機器です。設置環境や取り扱いにより、録画や再生ができなくなる場合があります。以下のことに注意してください。

- 振動や衝撃を与えない
- 水平に設置して、傾けたり不安定なところに置かない
- 電源プラグをコンセントに接続しているときは、本機を動かさない
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源表示ランプが赤色の状態のときに抜く
- 本機を移動させるときは、電源プラグをコンセントから抜いて2分程度待ってから移動する

HDD に異常を感じた場合はすぐにダビング (バックアップ) を…

HDD 内に不具合箇所があると、録画時や再生時に継続した異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、最悪の場合、HDD 全体が使えなくなってしまう恐れがあります。このような現象が確認された場合は、すみやかにダビングして、修理をご依頼ください。HDD が故障した場合は、記録内容 (データ) の修復はできません。

二度と録画できないような大切な録画の場合は、事前に試し録画を行い、正しく録画できていることを確かめておいてください。

本機を使用中、不具合により、録画されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

- 停電などが起こったときは、録画・再生中の内容や、HDD に録画した番組内容 (データ) が損なわれる場合があります。

表示窓の「HDD」の文字が消灯しているときは

HDD が自動的に休止状態になっています。(通電中、HDD は高速で回転しています。HDD の寿命を延ばすため、約 10 分以上操作しないと HDD の回転を止め、休止します。)
● 起動に時間がかかるため、休止状態からの録画や再生はすぐに始まりません。

本機から HDD の動作音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。

HDD の品質を維持させるため、本機では、自動的に内部点検を行っています。以下の状態のときに、本機から音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。

- HDD が休止状態になるとき
- 電源切/入時

本機を使用環境条件以外的高温や低温になる所では使用しないでください。

使用温度 (5℃~40℃) 以外で使用されると内蔵ハードディスクの保護機能が働き、動作しない場合があります。たばこの煙、くん煙殺虫剤 (煙をたくタイプの殺虫剤) などが機器内部に入ると故障の原因になります。

結露について

本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房を入れて、急に部屋の温度が上がった場合、温度差により本機の表面や内部に結露が起こることがあります。そのままご使用になると故障の原因になります。

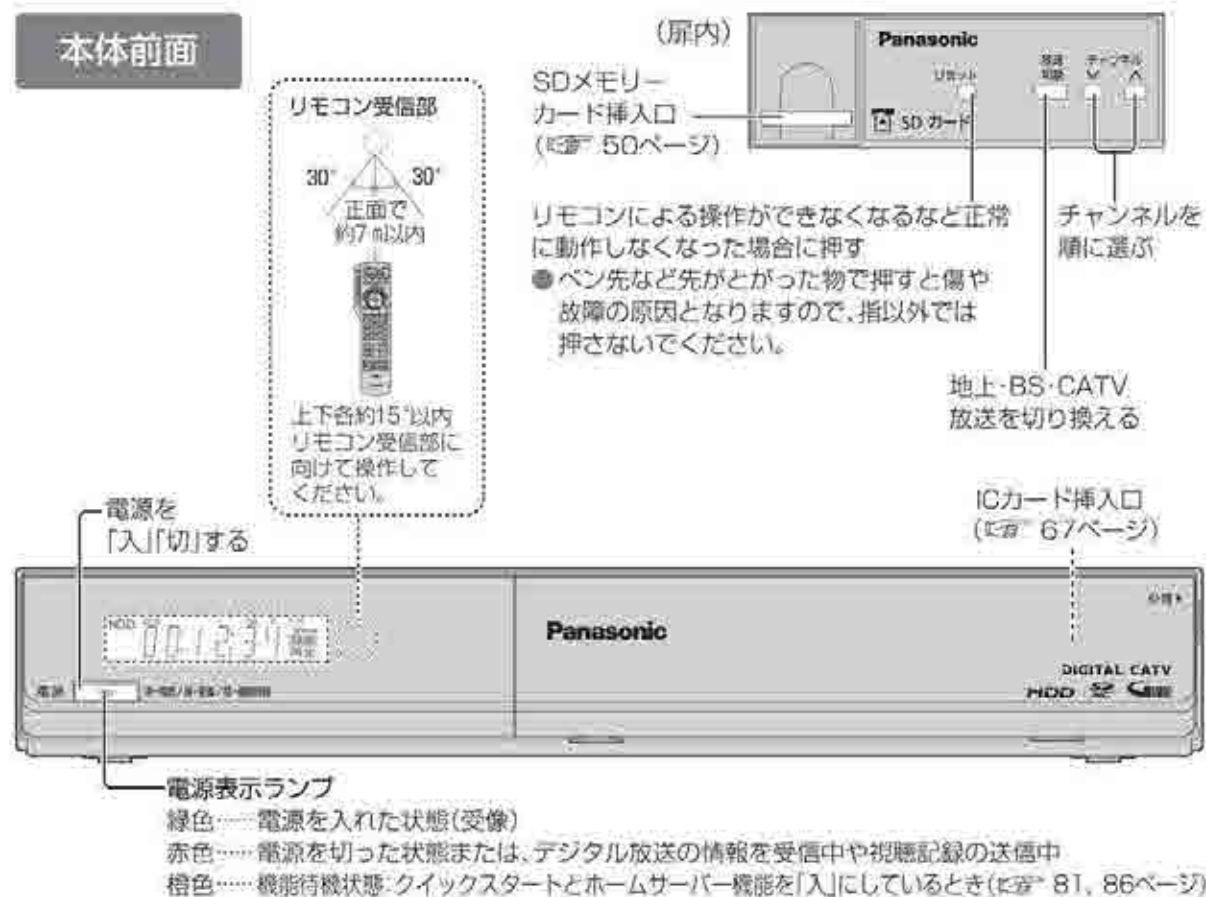
- 部屋の温度になじむまで、電源を切ったままにしておいてください。(約 2~3 時間)
- 温度変化が起こりやすい場所や湿度が高い場所 (湯気が立ち込めるなど) には設置しないでください。

録画内容の補償に関する免責事項について

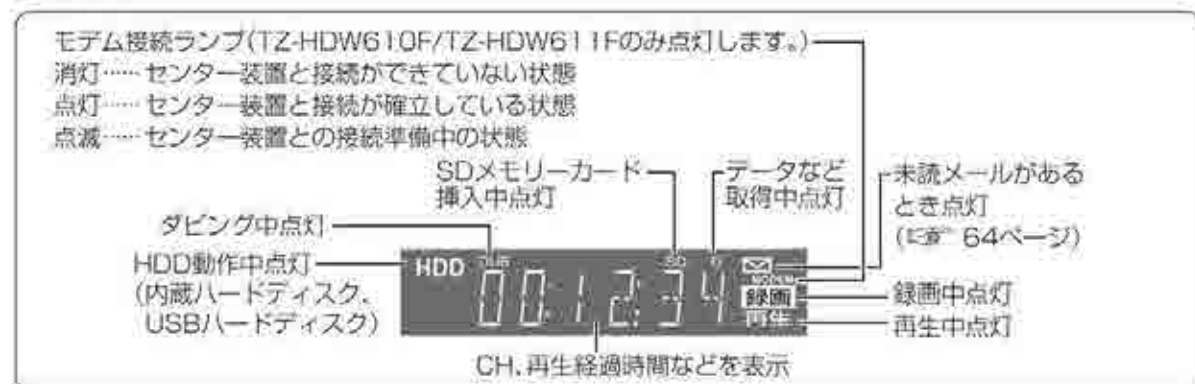
何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容 (データ) の損失、および直接・間接の損害に対して、当社およびご加入のケーブルテレビ局は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合 (HDD 以外の修理を行った場合も) においても同様です。あらかじめご了承ください。

各部のはたらき

本体前面

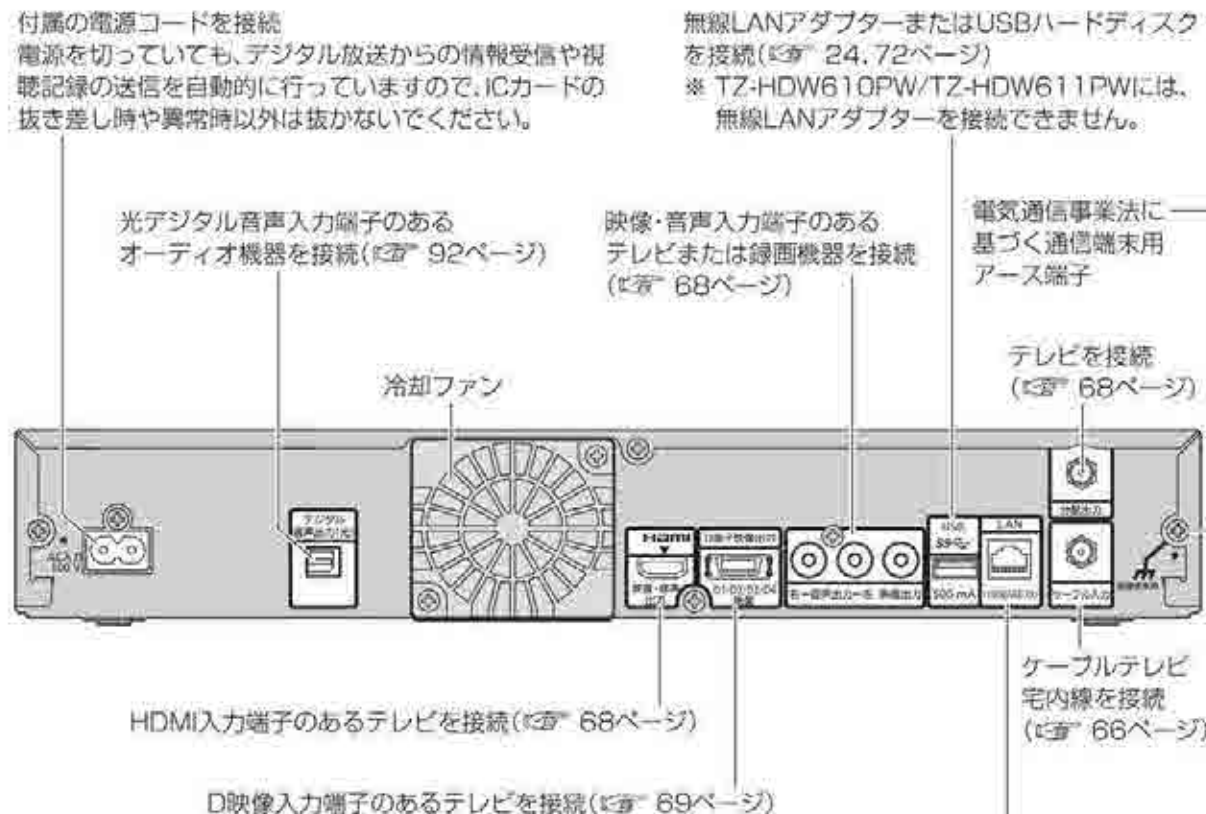


本体表示窓



本体背面

イラストはTZ-HDW610Pです。



- ブラウザ用のネットワーク機器[®](ケーブルモデムなどブロードバンド機器)を接続
※TZ-HDW610F/TZ-HDW611Fを除く
- DLNA対応の録画機器を接続(※) 70、72ページ)

USB端子について

●本機に対応した機器については、下記のサポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.biz/broad/catv-support/index.html> (2012年12月現在)

お知らせ

- コピーガードがかかっている番組は、録画機器を経由してテレビで視聴したり、一部のビデオ内蔵型テレビで視聴すると正常に受信できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とテレビを接続してください。

確認

各部のはたらき

各部のはたらき

リモコン

電源を「入」「切」する
見ている番組のタイトルなどを表示
ブラウザを使うとき (P.54 ページ)
データ放送の画面を表示 (P.23 ページ)
SDメモリーカードを使う (P.49 ページ)
番組内容を表示 (P.14 ページ)
予約一覧表を表示 (P.35 ページ)
録画一覧画面を表示 (P.36 ページ)
使用しません
見ている画面に関連した機能を表示 (P.16 ページ)
放送のチャンネルを選ぶ
数字や文字入力を行う
チャンネルを順送りを選ぶ
チャンネル番号を入力して選局するとき (P.13 ページ)
お好み選局の画面を出す (P.13 ページ)
テレビ放送の画面に戻す
ハードディスクの録画、再生、停止などを行う (詳しくは P.28, 37 ページ)
前に見ていたチャンネルに戻る
押すごとに字幕の表示と消去を繰り返します

テレビの操作をする (P.100 ページ)
●電源を「入」「切」する
●テレビの入力を切り換える
●音を消す
●チャンネル選局

カラーボタン
画面上で指示が出たときに使う

番組表を表示 (P.18 ページ)

操作一覧メニューを表示 (P.104 ページ)

画面上で選択や決定をする
●VOD操作時の使用方法については、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。(ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりこの機能が使用できない場合があります)

1つ前の画面に戻す
放送を切り換える (P.12 ページ)
●押すとボタンが点滅します。
●ご加入のケーブルテレビ局によりサービス内容が異なります。サービスされていない放送には、切り換わりません。

VODを使用するときを押す
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりこの機能が使用できない場合があります。

ハードディスク再生中に押すと再生開始位置を変えられます。(P.37 ページ)

テレビの音量を調整する

ステレオ/2カ国語など音声を切り換える (P.14 ページ)

ふた(開けた状態)

お願い

- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受信部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光を当てないでください。
- 乾電池の液漏れを防ぐためリモコンの乾電池は単3形マンガン乾電池をご使用ください。

基本操作のしかた

■設定を行うとき

押す →

操作一覧の項目については、104ページ「操作一覧(メニュー)」をご覧ください。

▲または▼を押して項目を選ぶ →

押し決定する →

設定中や設定後に押すと、テレビ放送の画面に戻る

設定中に押すと、1つ前の画面に戻る

■画面上で選ぶとき

中央の決定ボタンを押すと次の画面になります。

■本取扱説明書では

○で選択する操作を▼▲で説明しています。

○で選択する操作を◀▶で説明しています。

■数字を入力するとき

リモコンボタン	入力文字 (表示内容)
1 あ	1~9
2 か	
3 さ	
4 た	
5 な	
6 は	
7 ま	
8 や	
9 ら	
10 り	0
11 0	*
12 #	#

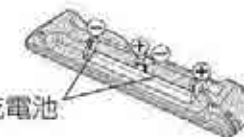
●文字入力について (P.57, 58 ページ)

リモコンの電池の入れかた

ふたを開け



単3形マンガン乾電池 (付属品)



電池を入れ、ふたを閉める (◎側から先に入れます)

確認

●基本操作のしかた
●各部のはたらき

テレビ放送を見る

■準備



テレビの電源を入れる



入力画面を切り換える

※

※本機のリモコンでテレビの電源を入れたり、入力切替を行うことができます。(P.100ページ)

1 電源を入れる

2 選局入力方式が「プリセット」の場合は放送を選ぶ

- 選局入力方式が「3桁入力」の場合はそのまま手順③へ

■放送切替ボタン

→押すとボタンが数回点滅します。

地上 地上デジタル放送

BS BSデジタル放送

CATV CATVデジタル放送

(CATVの放送が複数ある場合は、押すたびに切り換わります。)

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により視聴できない放送がある場合があります。

3 チャンネルを選ぶ

■選局ボタン

1. 数字ボタンでチャンネルを選ぶ

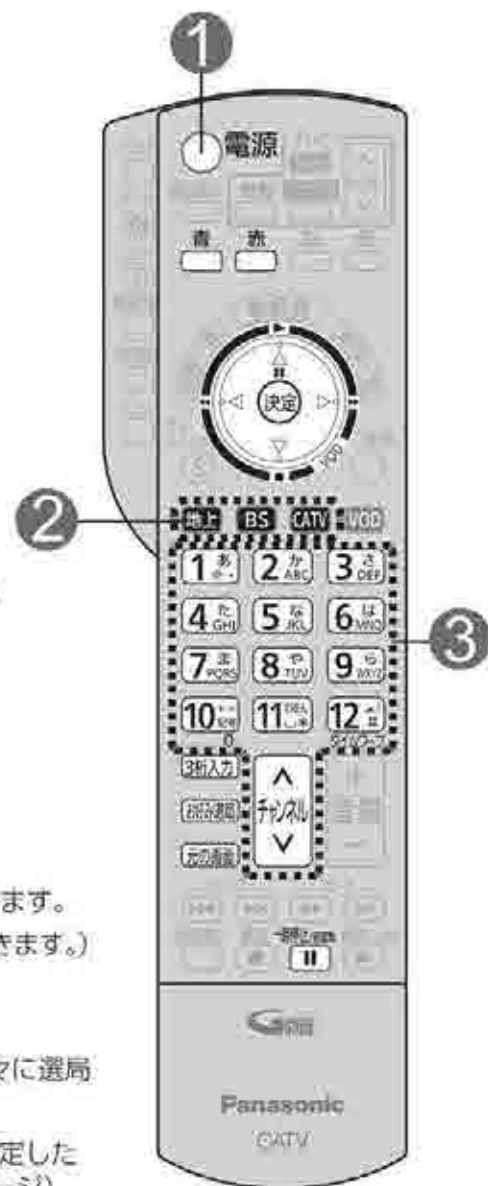
■選局入力方式が「プリセット」の場合

押すとボタンに登録した放送局を選局します。
(はじめに「3桁入力」を押すと「3桁入力」もできます。)

順送りで選ぶ

- 押すたびに、受信できるチャンネルを順々に選局します。
- 選局対象とチャンネルアップダウンで設定したチャンネルが選局できます。(P.60ページ)

前に見ていたチャンネルに戻る



いろいろなチャンネルの選びかた(選局)

お好み選局表から選ぶ

1 設定ボタンを押す

- 青、赤を押すたびに、ページが切り換わります。

お好み選局			BS
1 / 3ページ			
1. 101	2. 102	3. 103	
(LOGO)	(LOGO)	(LOGO)	
2. 141	3. 151	4. 161	

2 ▼▲◀▶でいたいチャンネルを選び、決定を押す

- 受信されている放送のみ表示されます。
- CATVのお好み選局は設定されていません。ご自由に設定し、ご活用ください。

■BSデジタル放送のボタン割り当て(工場出荷時)

番号	チャンネル	番号	チャンネル	番号	チャンネル	番号	チャンネル
1	101	4	141	7	171	10	200
2	102	5	151	8	181	11	211
3	103	6	161	9	191	12	222

- お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。
- 地上デジタル放送やCATVデジタル放送の設定内容は、ご加入のケーブルテレビ局により異なります。

3桁チャンネル番号を入力して選局する

1 3桁入力ボタンを押す

2 1. 101 ~ 10. 000 で3桁番号を入力する

例:「地上デジタル101」チャンネルを選ぶとき



- 数字ボタンを押して10秒以上経つと、押したボタンで(プリセット)選局されますのでご注意ください。
- 3桁入力時に同じチャンネル番号の放送が複数ある場合は、下図のような選択パネルを表示します。

LOGO	地上D101
LOGO	BS 101
LOGO	C 101

▼▲でいたい放送を選んで、決定を押してください。

- ボタンを押して、10秒経つか、または決定を押すと、プリセットで選局できます。

お知らせ

- 番組表で選局するには(P.18ページ)
 - 数字ボタン(1~12)で選局するチャンネルを変更するには(P.74~76ページ)
 - チャンネル表示を制限するには(P.76ページ)
- 番組表の表示やチャンネル選局、お好み選局において、視聴できるチャンネルのみ表示されるよう設定できます。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により選択できない場合があります。

■地上デジタル放送で、枝番号の異なる放送を選局する場合

(枝番号とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。)

- ①枝番号のある地上デジタル放送を受信中に、サブメニューボタンを押す
 - ②▼▲で枝番選局を選び、決定する
 - ③表示された放送局リストから、見たい放送を選び、決定する
- 手順③で緑ボタンを押すと、選択中の枝番の放送局にマークが付きます。(チャンネル番号入力時は、その枝番の放送局を選局します)

番組を見る

●テレビ放送を見る

テレビ放送を見る

番組の内容を見る

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…



■アイコンで表示している番組の詳しい内容(属性)などを見たいとき

赤 を押す (で番組の内容に戻る)

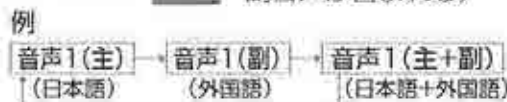
(確認したら を押す)

多重音声放送(二重音声、マルチ音声)のとき

多重音声放送のときには、音声を切り換えることができます。

音声切替 ●押すたびに音声が切り換わります。

■二重音声 (1つの音声に主音声と副音声が含まれる)



■マルチ音声 (複数の音声が含まれる)

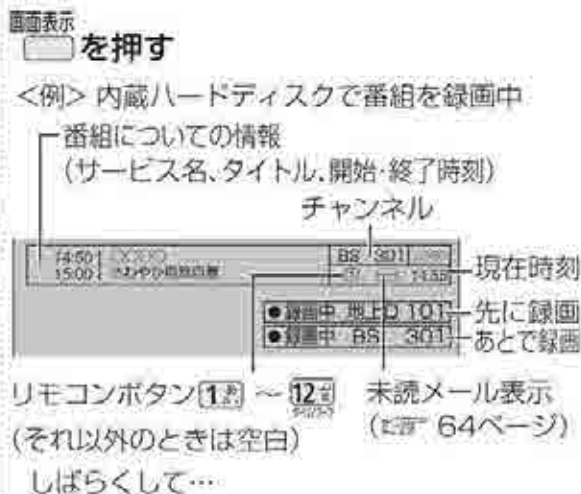


お知らせ

- 放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
- 切り換えた音声の有料の場合もあります。

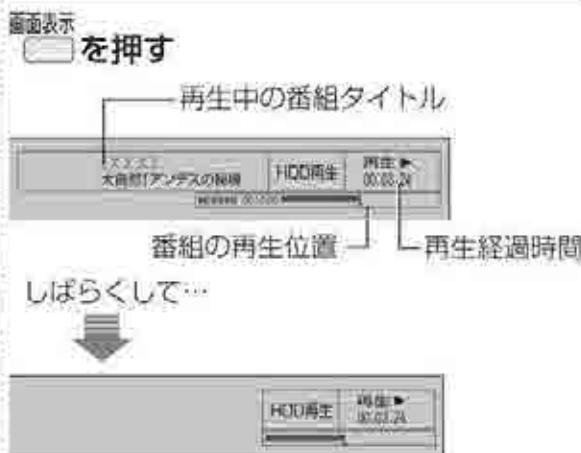
番組のタイトルなどを表示する

番組を見ているときは…



再度、 を押すと表示は消えます。

録画した番組を再生しているときは…



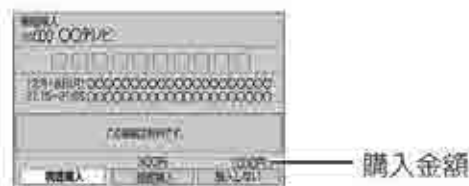
再度、 を押すと表示は消えます。

- 設定中、 で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、 でテレビ放送の画面に戻します。

有料番組を見る(ペイ・パー・ビュー)

- デジタル放送には、無料と有料のものがあります。有料チャンネルを見るには、ご加入のケーブルテレビ局との契約が必要です。
- ペイ・パー・ビュー(番組単位で購入できる)の番組を視聴、録画するには、ご加入のケーブルテレビ局とペイ・パー・ビューの契約と画面上での購入操作が必要です。
- LANケーブルでケーブルモデムなどとの接続が必要な場合があります。(70, 72ページ)

2 ◀▶で項目を選び、 を押す



●番組により、選べる項目が変わります。

購入する

番組を購入したことになり視聴できます。ただし、コピーガードのある番組は録画できません。

購入しない

番組を購入しません。

視聴購入

(料金を払うと視聴できるときのみ表示) 番組を購入したことになり視聴できます。ただし、コピーガードのある番組は録画できません。

録画購入

(料金を払うと録画できるときのみ表示) 番組を購入したことになり視聴および録画ができます。

確認画面が表示された場合は、表示内容を確認し操作してください。

1 ペイ・パー・ビューの番組を選局したとき(番組によっては、プレビュー*が表示される)

を押す



*プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

お知らせ

- コピーガードについて
デジタル放送には、録画できないようにしている(コピーガードのある)番組があります。その番組は正常に録画できません。コピーガードを解除できない番組は「録画購入」の項目が表示されません。
- 購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。また、番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されます。

テレビ放送を見る

サブメニューを表示する

1 ⑤ を押す

→現在の画面に関連したサブメニューが表示されます。

2 ▲▼で項目を選び、⑥を押す

＜例：番組視聴中のとき＞

サブメニュー	
画面モード切替	17ページ
初回視聴一時解除	63ページ
データ放送表示オフ	右記
信号切替	
受信状況	13ページ
チャンネル	
オフタイマー	
オフタイマー	下記

●押す前の画面によってサブメニューの項目は変わります。

オフタイマー



◀▶押すごとに設定時間が切り換わります。

オフ	15分
120分	30分
90分	60分

●電源が切れる3分前から「3分」「2分」「1分」と点滅表示します。

●残り時間を知りたいときは⑦を押し、オフタイマーを選んで、⑥を押す。

データ放送表示オフ

- データ放送を終了させることができます。
 - ⑧で再度表示させることができます。
- データ
⑧を押すまでデータ放送は、起動されません。

信号切替

- マルチビュー対応の放送[※]や1つの番組に複数の映像や音楽のある放送の場合に「信号切替」を選び、決定すると、切り換えができる信号の選択画面になります。
- ※マルチビューとは1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

お知らせ

- 信号切替で表示される設定項目は、番組によって変わります。
- 信号切替で切り換えた映像が有料の場合もあります。

受信状況

- 受信している信号の強さなどを表示します。

お知らせ

- 受信状況の表示は簡易表示であり、確認の目安です。

サブメニューを表示する

画面モード切替(画面の黒帯を消す)

額縁表示の場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。



◀▶押すごとに「ノーマル」、「サイドカット」、「サイドカット固定」、「ズーム」の順に画面モードが切り換わります。

ノーマル

通常の出力

サイドカット

ワイド(16:9)放送の左右の黒帯を消して拡大表示(ワイド放送以外では機能しません)黒帯が無い映像の場合、左右の映像がカットされますので、ご注意ください。



サイドカット固定

設定を変えるまで、左記の「サイドカット」された画面となります。

ズーム

ノーマル(4:3)放送の上下の黒帯を消して拡大表示します。(ノーマル放送以外では機能しません)黒帯が無い映像の場合、上下の映像がカットされますので、ご注意ください。



お知らせ

- 選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押したり、接続テレビ設定を変更すると、画面モード切替は「ノーマル」に戻ります。
- 「サイドカット固定」は、「テレビアスペクト」を「4:3」に設定しているときに選択できます。(p.78ページ)選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押しても「ノーマル」には戻りません。
- 「ズーム」が選べるのは、接続テレビ設定の「テレビアスペクト」を「16:9」「16:9フル」に設定しているときだけです。(p.78ページ)
- データ放送画面のときは画面モード切替は機能しません。
- このページで記載している画面イラストは動作の一例です。(接続するテレビやテレビ側の画面設定によっては動作が異なる場合があります)

番組表を使う

画面上にテレビ番組表を表示します。
(最大8日分。ご契約のケーブルテレビ局により異なります。)

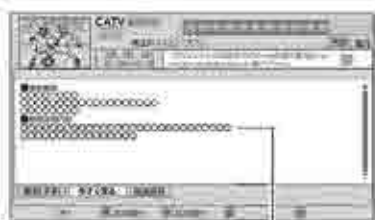
番組を見ているときに… **番組表** を押す



●電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに、約1分程度かかる場合があります。

今すぐ番組を見る

- ▲▼◀▶で見たい番組を選び、**決定**を押す
- ◀▶で「今すぐ見る」を選び、**決定**を押す



番組の内容を紹介

番組表の表示チャンネル数を変える

- 番組表を表示中に **設定** を押す
- ▲▼で「表示チャンネル数」を選び、**決定**を押す
- ▲▼で表示させたいチャンネル数を選び、**決定**を押す

注目番組を探す

- 番組表を表示中に **緑** を押す
(番組の探し方は **22**ページ)

- 設定中、**戻る** で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**初画面** でテレビ放送の画面に戻します。

番組表の日時を変える

- 番組表を表示中に **日時** を押す
- ▲▼で「日付」「時間」を選び、**決定**を押す

日付	12(金)
時間	15時

番組表をチャンネル別に表示する

1つのチャンネルの番組表を最大8日分を表示します。

- 番組表を表示中に **黄** を押す

別の放送の番組表を表示する

- 地上** / **BS** / **CATV** を押す
→押すごとに表示する放送局が順番に移動していきます。
地上デジタル→BSデジタル→CATVデジタル
(ご契約のテレビ局により異なります。)

●地上 BS CATV でも放送が切り換わりします。

番組表から録画予約する

- 番組表を表示中に **赤** を押す
(設定の詳細は **30**ページ)

番組表をお使いになるために…

本機は電源を切っても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源プラグをコンセントから抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。

お知らせ

- 地上デジタル放送の番組表について
受信可能な放送局で番組表が表示されない場合は、その局を選んで、決定ボタンを押すと表示されます。(数分かかることがあります。)
- 3桁入力ボタンを押して数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力すれば、指定したチャンネルが表示されます。

お好みの番組を探す

本機は、放送局から送られてきた情報によって番組を探します。そのため、実際の放送に該当する項目(キーワードや人名など)が含まれている番組でも、番組検索の結果には表示されないことがあります。

- 1 を押す
- 2 ▲▼で「番組を探す/予約する」を選び、 を押す

今放送中の番組から探す

- 3 ▼で「今放送中から」を選び、 を押す
- 4 ▲▼で裏番組一覧表から番組を選び、 を押す

プレビュー画面



●検索できる番組数は各放送の番組データの取得状況によって変わります。

プレビュー画面が映ります

- を押すと、選んだ画面が映ります。
- 別の放送の裏番組を見たいとき
→地上 BS CATVで切り換える

お知らせ

- 手順①で を押すと「サブメニュー」画面が表示し、「表示内容」と「表示CH」で表示させる範囲を変更することができます。
・表示内容: 選局できる対象(※60ページ)
・表示CH: 受信可能な放送または全CH
- 手順③で「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。(※18ページ)

番組をフリーワードで探す

番組情報(出演者も含む)を元にフリーワードで番組を検索します。

- 3 ▲▼で「フリーワードで」を選び、 を押す
フリーワード一覧が表示されます。(フリーワードを登録してください。)



●カラーボタンで次の操作がおこなえます。

- : 検索する
- : フリーワードを新規登録する
- : フリーワードを削除する

5へ

ジャンル別に探す

映画やスポーツなどジャンル別で探します。(項目は一定ではありません)

- 3 ▲▼で「ジャンル別に」を選び、 を押す
- 4 ▼でメインジャンルを選んだあと、▼でサブジャンルを選び、 を押す
→条件に合った当日の全番組を表示します。(メインジャンル)

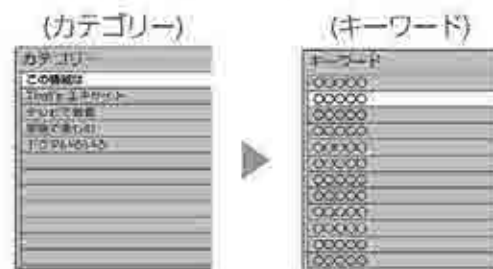


5へ

- 設定中、 で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、 でテレビ放送の画面に戻ります。

キーワードで探す(地上/BSデジタル放送のみ)

- 3 ▲▼で「キーワードで」を選び、 を押す
- 4 カテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、 を押す



5へ

人名で探す(地上/BSデジタル放送のみ)

- 3 ▲で「人名で」を選び、 を押す
- 4 ▲▼でカテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、 を押す



5へ

検索結果が表示されたら

- 5 ▲▼で番組を選び、 を押す



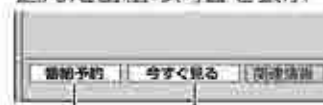
例: ジャンル検索の結果

- サブメニューボタンを押すと、「表示内容」と「表示CH」で表示させる範囲を変更できます。

- 別の日の番組を探すときは
 : 日付選択
- 録画予約するときは
 : 簡単予約
- ◀▶で別の日の番組を探すことができます。

●検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示



番組を録画したいとき (※30ページ) 番組を見たいとき

番組を見る

●お好みの番組を探す

お好みの番組を探す

注目番組で探す

放送局からの情報を元に、Gガイドが提供する番組情報を表示します。

1 **電源** を押す

2 ▲▼で「番組を探す/予約する」を選び、**決定** を押す

3 ▲▼で「注目番組一覧」を選び、**決定** を押すと注目番組が表示されます。

「注目番組一覧表」は以下のどちらかを表示します

(リスト形式表示)



カテゴリ

番組表

緑: 番組表へ
赤: 簡単予約
青: カテゴリを選択

(サムネイル形式表示)



番組の静止画が表示されます

4 ▲▼◀▶で番組を選び、**決定** を押すと番組の詳細が表示されます



番組の詳しい内容を見たいとき

青: 左の項目へ
赤: 右の項目へ

お知らせ

● 番組表を表示中に **緑** ボタンを押すと、注目番組一覧表が表示されます。

データ放送を見る

■データ放送の番組では…

お住まいの地域の天気予報やテレビ放送やラジオ放送に連動した情報[®]を閲覧したり、視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスを利用することができます。

※テレビやラジオの番組によっては、連動した情報がない場合があります。



デジタル放送を見ているときに…

1 **データ** を押す

- データ放送を行っていない番組もあります。
- 情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 ▲▼◀▶で見たい項目を選び、**決定** を押す

- 番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。

■テレビ放送に戻るとき

データ を押す

データ放送のある番組か確認するとき

デジタル放送を見ているときに…

1 **番組内容** を押す

- 下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。(p.102ページ)
(アイコンが表示されない番組もあります)



2 確認したら、再度 **番組内容** を押す

→ 番組内容画面が消え、テレビ放送に戻ります。

番組を見る

● データ放送を見る
● お好みの番組を探す

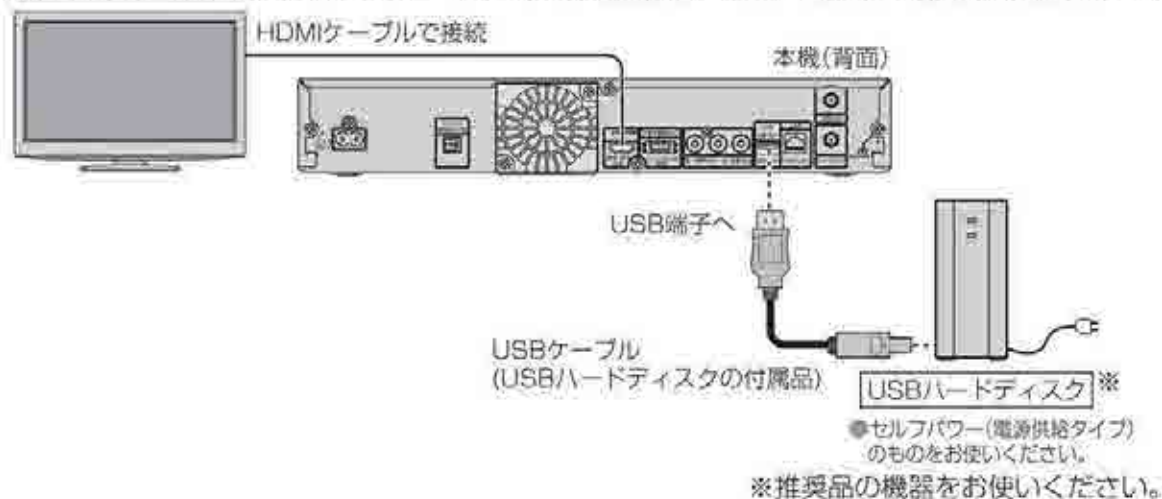
お知らせ

● データ放送のみを行う専用チャンネルがあります。(通常の選局操作でご覧になれます。)

USBハードディスクの接続

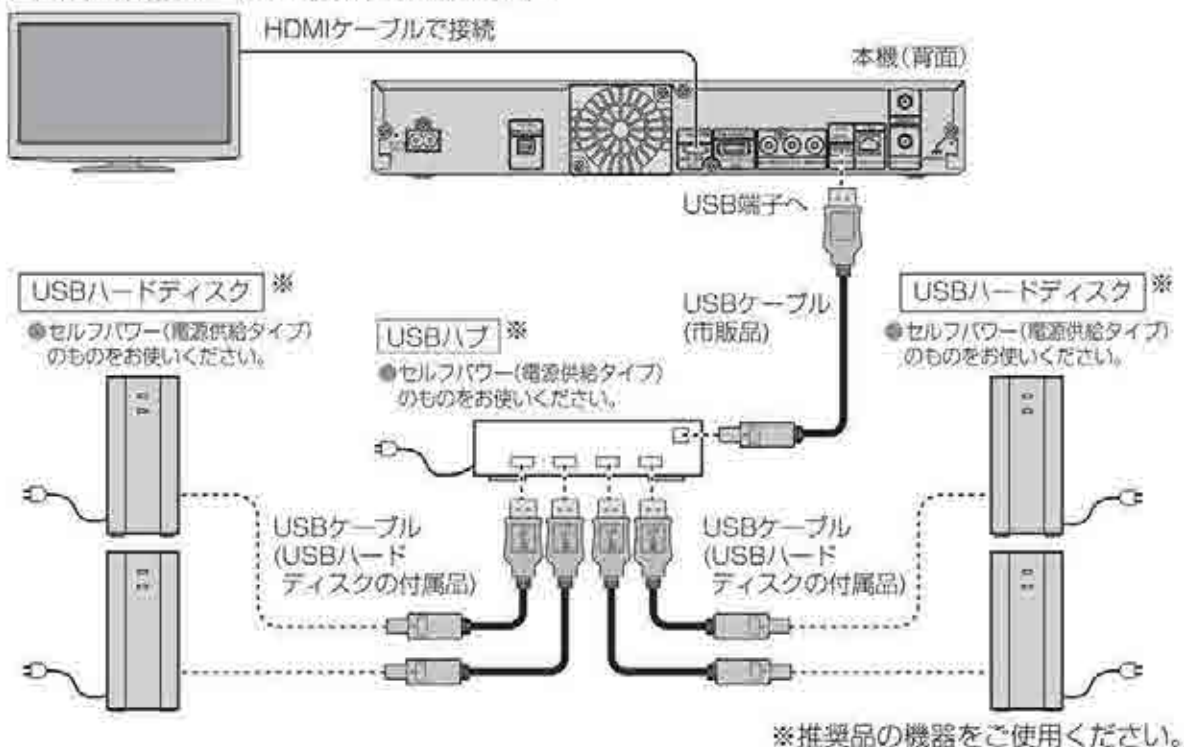
本機とUSBハードディスクを直接接続する

本機とUSBハードディスクをUSBケーブル1本で直接接続して録画・再生する場合の接続方法です。



本機とUSBハードディスクをUSBハブ経由で接続する

本機とUSBハードディスクをUSBケーブルでUSBハブに接続し、録画・再生する場合の接続方法です。最大4台のUSBハードディスクを接続できます。



●当社で動作確認したUSBハードディスクの最新情報は、下記サポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.biz/broad/catv-support/index.html> (2012年12月現在)

録画内容の補償に関する免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常に録画ができなかった場合の内容の補償、録画した内容(データ)の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を交換した場合等においても同様です。あらかじめご了承ください。

お知らせ

<USBハードディスクの動作について>

- 録画用として使用できるUSBハードディスクは、容量が500 GBから2.0 TBまでのセルフパワー(電源供給タイプ)で動作する機器のみです。(推奨品の機器をご使用ください。)
- 本機に初めて接続するUSBハードディスクは、機器登録が必要です。(P.26ページ) 最大8台まで登録できます。
- USBハブを使って最大4台のUSBハードディスクを同時に接続することができますが、一度に操作できるUSBハードディスクは1台です。再生・録画するUSBハードディスクを切り換えてご使用ください。(P.40ページ)
- USBハブを複数台経由して接続しているときなどは、USBハードディスクを認識しない場合があります。USBハブは1台のみご使用ください。(P.24ページ)
- 本機でUSBハードディスクに録画した番組は、本機でしか再生できません。他の録画機器(同じ品番の同型機種を含む)やテレビ、パソコンなどに接続して再生することはできません。他の録画機器でUSBハードディスクに録画した番組は再生できません。

<USBハードディスクのご注意>

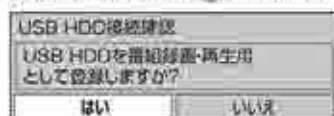
- USBハードディスクを本機に接続して録画・再生用として登録すると、本機専用のハードディスクとしてフォーマット(初期化)されます。それまでUSBハードディスク内に録画していたデータはすべて消去されます。(P.26ページ)
- 本機でお使いいただくUSBハードディスクは本機専用として使用してください。本機専用で使用中のUSBハードディスクを、他の機器で使用すると、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存していたデータがすべて削除されます。(P.26ページ)
- 登録を一度解除したUSBハードディスクを録画用として再使用する場合は、もう一度登録・フォーマットが必要です。録画していた番組はすべて消去されます。(P.26、27ページ)
- USB端子には、本機に対応していない機器を接続しないでください。
- USBハードディスクは、USBケーブルが届く範囲で、安定した水平な場所に設置してください。
- USB端子からUSBハードディスクを外すときは、必ずメニュー操作で取り外せる状態にしてから行ってください。(P.26ページ)
- USBハードディスクへの録画は、録画モードの設定にかかわらず、すべて一度「標準」の録画モードで録画された後で設定した録画モードに変換されます。「標準」以外の録画モードで番組を録画する場合は、「標準」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要になりますので、ご注意ください。
- 録画中にUSBハードディスクの空き容量がなくなると、録画を停止します。停止する直前までの番組は録画されます。新たに録画する場合は、不要な録画番組を削除し、録画できる時間を確保してから録画してください。
- 起動時にUSBハードディスクを接続している場合や、USBハードディスクを切り換えた場合(P.40ページ)は、USBハードディスクの認識に時間がかかることがあります。
- 録画した番組の数が多い場合、録画一覧画面の表示に時間がかかることがあります。
- USBハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上がり動作に時間がかかります。(録画・再生の立ち上がり動作を早くする・「USB HDD機能待機」を「する」にする P.27ページ)
- USBハードディスクの動作中は、USBケーブルを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。録画できない、録画した内容が消える、USBハードディスクの不具合などが発生します。USBハードディスクの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 接続した機器の組み合わせまたは、機器の操作や性能などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

USBハードディスクの設定

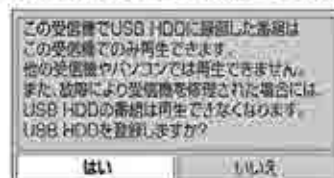
機器登録する

本機に初めて接続するUSBハードディスクは、機器登録が必要です。未登録のUSBハードディスクが接続された場合、登録確認画面が表示されます。

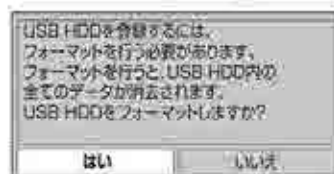
- 1 確認画面の内容を確認し、**左**で「はい」を選び、**決定**を押す



- 2 確認画面が2回表示され、**左**で「はい」を選び、**決定**を押す



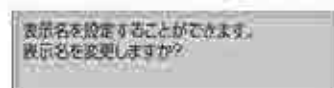
左で「はい」を選び、**決定**を押す



左で「はい」を選び、**決定**を押す

フォーマットが始まります。

- 3 表示名を変える場合、**左**で「はい」を選び、**決定**を押す



- 4 表示名を入力し、**決定**を押す
●表示名を変える(27ページ)

機器登録終了です

操作するリモコンのボタン位置 (27ページ)

- 1 **決定**を押す
- 2 **下**▲で「設定する」を選び、**決定**を押す
- 3 **下**▲で「接続機器関連設定」を選び、**決定**を押す

- 4 **上**▼で「USB HDD機器一覧」を選び、**決定**を押す

「モード」欄に「未登録」になっているUSBハードディスクを選び、**決定**を押すと機器登録が実行されます。(27ページ左記)



「接続」欄が「接続」、「モード」欄が「登録」になっているUSBハードディスクに録画できます。

お知らせ

- 登録できるUSBハードディスクは8台までです。(同時接続は4台まで(24ページ))すでに8台機器登録されている場合は、いずれかの登録を削除してください。

取り外す

本機からUSBハードディスクを取り外すときに行います。

- 1 **上**▼で取り外すUSBハードディスクを選び、**右**を押す

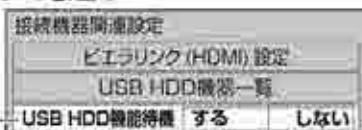


- 上記の画面が表示されてから取り外してください。

USBハードディスクの起動設定

USBハードディスクの録画・再生の立ち上がり動作を早くする機能待機状態にします。

- 4 **上**▼で「USB HDD機能待機」を選び、**左**で「する」を選ぶ



する 録画・再生の立ち上がり動作を早くする

しない USBハードディスクを10分以上操作しなかったときに、休止状態になる

- USBハードディスクの操作をすると休止状態は解除されますが、復帰に時間がかかります。

表示名を変える

USBハードディスクの表示名を変えます。

- 4 **上**▼で「USB HDD機器一覧」を選び、**決定**を押す
- 5 **上**▼で表示名を変えるUSBハードディスクを選び、**右**を押す
- 6 表示名を変更して、**決定**を押す
●文字を入力する(57ページ)



詳細情報を表示する

USBハードディスクの詳細情報を表示します。

- 4 **上**▼で「USB HDD機器一覧」を選び、**決定**を押す
- 5 **上**▼で詳細情報を表示させるUSBハードディスクを選び、**右**を押す

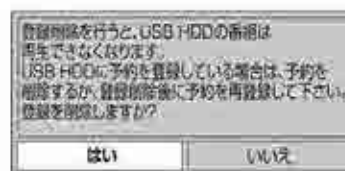


機器登録を削除する

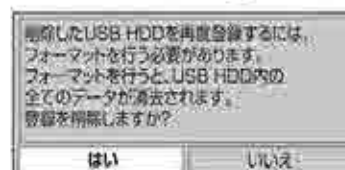
USBハードディスクの機器登録を削除します。

登録削除したUSBハードディスクにこれまで録画した番組は再生ができなくなります。

- 4 **上**▼で「USB HDD機器一覧」を選び、**決定**を押す
- 5 **上**▼で機器登録削除するUSBハードディスクを選び、**右**を押す
- 6 確認画面が2回表示され、「はい」を選び、**決定**を押す



左で「はい」を選び、**決定**を押す



左で「はい」を選び、**決定**を押す

機器登録削除完了です。

録画予約時のまとめ番組設定をする

探して毎回予約や時間指定予約で繰り返し録画する番組を自動的にまとめ番組として録画できます。

- 「まとめ番組設定」を「する」に設定すると、録画予約時にシリーズ物の番組や同時間帯に録画した番組がひとつにまとめられ検索しやすくなります。

(設定の詳細は27ページ)

- 設定中、**戻る**で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**戻る**でテレビ放送の画面に戻ります。

見ている番組を録画する(即時録画)

録画する

見ている番組を即時録画できます。

録画
● を押す

→録画がスタートして本体前面表示窓の「録画」が点灯表示します。

●あらかじめ録画ボタン設定(※61ページ)を「番組終了まで」にしておくと番組終了後、自動的に録画を停止します。

●内蔵ハードディスクに録画モード「標準」で録画されます。

●現在放送中の他の番組を録画するときは、録画したい番組を選んで録画ボタンを押してください。

2番組を同時に録画する

今放送中の2つの番組を同時に録画できます。

1 上 または、1 ~ 12 で

録画したい番組を選ぶ

2 録画 ● を押す

→録画がスタートして本体前面表示部の「録画」が点灯表示します。

3 手順①、②を繰り返して、2つ目の番組を選ぶ

録画を停止する

1 停止 ■ を押す

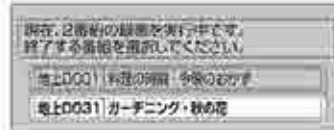
2 ◀で「はい」を選び、決定 を押す



複数の番組を録画している場合

1 停止 ■ を押す

2 ▼▲で停止する番組を選び、決定 を押す



3 ◀で「はい」を選び、決定 を押す



録画予約する

内蔵ハードディスク録画

LAN録画

USBハードディスク録画

録画予約は次の方法で録画することができます。

- ・内蔵ハードディスク録画
- ・USBハードディスク録画
- ・LAN録画

※内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクの録画モードは、「標準」「長時間1」「長時間2」に設定できます。(「録画時間のめやす」※119ページ)

(LAN録画の場合、録画モードは「標準」になります。SD画質の番組を録画する場合、録画モードを「長時間1」「長時間2」に設定しても実際の録画は「標準」になります。)

※2番組同時に録画できます。

(内蔵ハードディスク録画×2番組、USBハードディスク録画×2番組、内蔵ハードディスク録画+USBハードディスク録画、内蔵ハードディスク録画+LAN録画、USBハードディスク録画+LAN録画)

録画予約の前に

録画予約時のご注意

- 番組がデジタルコピー禁止の場合は、正しく録画されません。
- 視聴可能年齢を設定している場合、制限を超える番組を録画予約する時に、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力しないと録画が実行されない場合があります。(※63ページ)
- ペイパービュー(PPV)の番組を録画するときは、表示画面に従って操作してください。
- ペイパービュー(PPV)の番組を予約し、録画に失敗しても購入代金は徴収される場合があります。
- 録画できる残り時間を確認してください。録画できる残り時間が十分でない場合は録画一覧画面で不要な番組を消去してください。(※39ページ)
- LAN録画使用前に本機と外部録画機器をネットワーク接続して、両方で初期設定が必要です。(接続は「ネットワークへの接続」※70~73ページ)(本機の設定は「ネットワーク関連設定」※82~86ページ)外部録画機器側の設定操作については、外部録画機器の取扱説明書を参照ください。
- 放送時間が連続している2つの番組をLAN録画で予約した場合、次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が数十秒切れれます。
- 外部録画機器の仕様によりLAN録画できない場合があります。LAN録画に対応しているかどうか確認してください。(※85ページ)
- 内蔵ハードディスクとUSBハードディスクへの録画は、録画モードの設定にかかわらず、すべて一度「標準」の録画モードで録画された後で設定した録画モードに変換されます。変換前の録画番組は、録画モード変換一覧で確認することができます。(※39ページ)「標準」以外の録画モードで番組を録画する場合は、「標準」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要になりますので、ご注意ください。

録画中のご注意

- 内蔵ハードディスクまたはUSBハードディスクに録画中、空き容量が十分でない場合に、録画番組の自動消去機能(古い録画番組から自動的に消去して録画する)を有効にすると、プロテクト(上書き禁止)がされていない録画番組は自動的に消去されることがあります。
- 同じ番組を2つ録画予約する場合は、2つ目の予約は日時を指定して録画予約(※31ページ)してください。(同じ番組を番組表から2回録画予約できません。)
- 2番組録画中は、録画中の番組にのみ選局可能です。

お知らせ

- 予約は「見るだけ予約」と「録画予約」合わせて64件までです。
- LAN録画を実行する場合は、有線LANでのネットワーク接続でご使用ください。無線LANまたはPLCでのネットワーク接続では、LAN録画が正常に実行されない場合があります。

お知らせ

- 録画しながら、すでに録画した番組や録画中の番組を再生することができます。(※36ページ)
- 録画番組を再生中に録画を停止する場合は、再生を停止してから録画を停止してください。
- 電源「切」状態のとき実行中の録画を停止する場合は、「電源」ボタンを押して電源を入れてから停止操作してください。
- 録画中は電源「切」にしても録画は継続します。
- 即時録画は予約一覧に表示されません。
- ペイパービュー(PPV)の番組で、録画できない場合があります。
- ハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上がり動作に時間がかかります。
- ハードディスク1台に、最大3000の番組が録画できます。
- USBハードディスクとLAN録画では即時録画はできません。
- 録画を停止した場合、停止した時点までの番組は保存されます。

録画・再生

録画予約する
見ている番組を録画する(即時録画)

録画予約する

- 設定中、**戻る** で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**戻る** でテレビ放送の画面に戻します。

番組表から録画予約する

簡単予約する

- 1 **番組表** を押す
 - 2 **▼▲◀▶** で番組表から、録画したい番組を選び、**赤** を押す
→録画予約が完了です。
- 内蔵ハードディスクに録画モード「標準」で録画予約されます。
 - 視聴制限の番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。(P.63ページ)



番組の内容を確認してから録画予約する

- 2 **▼▲◀▶** で番組表から、録画したい番組を選び、**決定** を押す
→番組内容と選択ボタンが表示されます。
- 放送中の番組のとき
番組予約 **今すぐ見る** **関連情報**
- 放送予定の番組のとき
番組予約 **関連情報**
- 3 **◀▶** で「番組予約」を選び、**決定** を押す
- 4 **▲▼** で「予約する」を選び、**決定** を押す



■詳細な設定を行って予約するとき
→「詳細設定」(P.34ページ)

お知らせ

- 番組の放送時間が変更(3時間までの開始遅れ、番組の延長)になったときは番組に追従して録画します。時間指定予約(P.31ページ)のときは、番組追従は行いません。

見るだけ予約する

見たい番組を予約します。

- 1 左記手順④のとき
▼で「詳細設定」を選び、**決定** を押す



- 2 **▼▲** で「予約方式」を選び、**◀** で「見るだけ」を選ぶ



- 3 **▲** で「予約を登録する」を選び、**決定** を押す

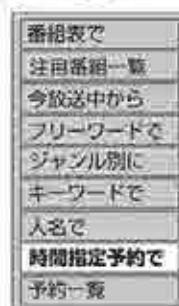


お知らせ

- 電源を「切」にしている場合、「見るだけ予約」は無効になります。

日時を指定して録画予約する

- 1 **録画予約** を押す
- 2 **▼**で「番組を探す/予約する」を選び、**決定** を押す
- 3 **▼**で「時間指定予約で」を選び、**決定** を押す

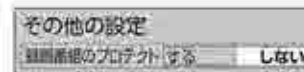


- 4 **▼▲** で項目を選び、**◀▶** で設定する



- ① 曜日/日を選ぶ
- ② 毎週予約を選ぶ(**決定** を押す)
 - 毎日・毎週などの連続予約
 しない → 毎週(月) → 毎週(日)
 ↓
 毎日 → 毎週(月)~毎週(土) → 毎週(月~金)
 または曜日指定(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)
 - 毎日・毎週などの連続予約
 自動更新を「入」にすると、前回録画した同じ番組を消去して録画します。
- ③ 「見るだけ」か「録画」を選ぶ
- ④ 放送種別/チャンネルを選ぶ
- ⑤ 開始・終了時刻を選ぶ

- ⑥ 録画機器を選ぶ
 - ・内蔵HDD
 - ・USB HDDの機器名
 - ・LAN録画対応機器名
- ⑦ 録画モードを選ぶ
(「録画時間のめやす」(P.119ページ))
 - ・標準
 - ・長時間1
 - ・長時間2
- ⑧ その他の設定をする



- 録画番組のプロテクト設定については、34ページ右側の手順⑥をご覧ください。

- 5 **▼**で「予約する」を選び、**決定** を押す

- 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- 暗証番号入力画面が表示された場合は暗証番号を入力してください。(P.63ページ)

お知らせ

- 録画の終了時間設定など予約の詳細設定(P.34ページ)
- 録画予約の確認、変更、取り消し(P.35ページ)
- 番組表を使って毎週予約した番組で、予約した番組と同じ名前の番組が見つけれずに予約を実行した場合、正常に録画予約されないことがあります。
- 毎週予約では、次回以降の予約が重複している場合があります。予約一覧で確認してください。

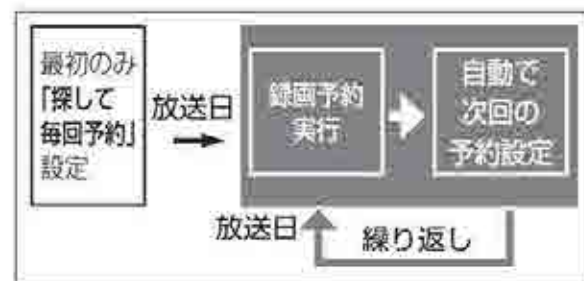
録画予約する

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

「探して毎回予約」機能で録画予約をする

探して毎回予約は

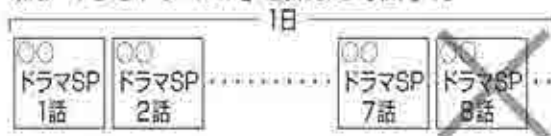
番組名から次回以降の放送を自動で検索し、録画します。
(初回に設定した「探して毎回予約」番組を基準として、同一チャンネル・時間帯・番組名から次回の放送を自動検索)



「探して毎回予約」時のご注意

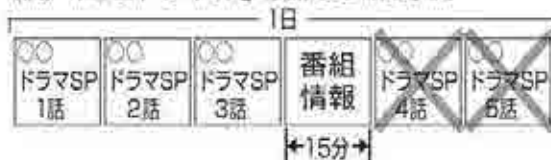
- 「探して毎回予約」は最大で32件まで設定できません。
- ペイ・パー・ビュー(PPV)の予約はできません。
- 番組名が極端に短い場合は設定できない場合があります。(因、因などの場合は設定できません)
- 番組名が前回と大きく異なる場合や似ている場合など、次回の放送が録画されなかったり内容の違う番組が録画される場合があります。
- 1つの「探して毎回予約」からは同じ番組が1日に連続して複数回放送される場合、1日に7回まで予約設定されます。

(例) 「〇〇ドラマSP」を探して毎回予約



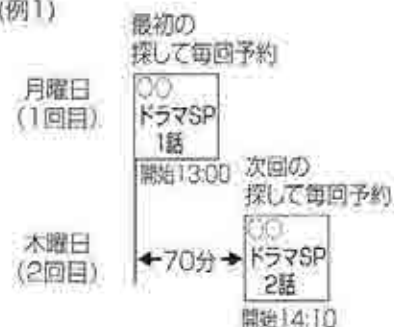
- 番組の間隔が10分以上離れている場合は、連続番組として予約設定されません。

(例) 「〇〇ドラマSP」を探して毎回予約



- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- 次回の放送開始時間が90分をこえて前後した場合は予約設定されないことがあります。

(例1)



(例2)



(例3)



- 録画予約の重複などによっては録画が実行されない場合があります。予約一覧表(35ページ)でご確認いただき、録画が実行できるよう不要な録画予約を削除してください。
- 録画機器の状態により次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。(ダビング中、起動/終了処理中など)

「探して毎回予約」機能で録画予約をする

「探して毎回予約」する

- 30ページ「番組表から録画予約する」手順④で「探して毎回予約する」を選び、を押す



- ◀で「はい」を選び、を押す



- 「探して毎回予約」が完了です。
- 次回以降の放送は、毎日探して予約します。

お知らせ

- 「探して毎回予約」の内容は「予約一覧」と「探して毎回予約」一覧で確認することができます。(35ページ)



- 録画予約の重複などによっては録画が実行されない場合があります。予約一覧表(35ページ)でご確認いただき、録画が実行できるよう不要な録画予約を削除してください。
- 「探して毎回予約」の対象となる番組が無い場合は、予約されません。

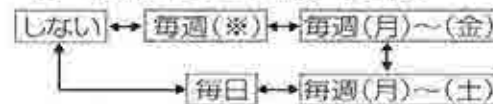
「探して毎回予約」を曜日ごとに設定する

- 30ページ「番組表から録画予約する」手順④で「詳細設定」を選び、を押す

- ▼▲で「探して毎回設定」を選び、を押す



- ◀▶で曜日を選び、を押す

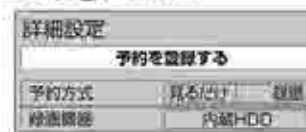


※ 設定曜日

- 「しない」を選んだままでも、▼▲▶▶で曜日ごとの設定ができます。



- を押す、▲で「予約を登録する」を選び、を押す



- ◀で「はい」を選び、を押す

- 「探して毎回予約」が完了です。
- 「探して毎回予約」の対象となる番組が無い場合は、予約されません。

録画予約の詳細設定

録画機器の設定

- 30ページ「番組表から録画予約する」手順④で「詳細設定」を選び、**決定**を押す
- ▼▲で「録画機器」を選び、◀▶で録画する機器を選ぶ



- 設定できないとき (USBハードディスク)
 - ・USBハードディスクと本機が正常に接続されているかご確認ください。(P.24ページ)
 - ・USBハードディスクが事前に機器登録されているかご確認ください。(P.26ページ)
 - ・USBハードディスクの電源が入っているかご確認ください。
- (LAN録画)
 - ・対応録画機器と本機が正常にネットワーク接続されているかご確認ください。(P.70~73ページ)
 - ・本機と対応録画機器が正しくネットワーク設定がされているかご確認ください。(P.82~88ページ)
 - ・対応録画機器の電源が入っているかご確認ください。
 - ・対応録画機器の仕様によりLAN録画できない場合があります。LAN録画に対応しているかどうか確認してください。(P.85ページ)

- ▲で「予約を登録する」を選び、**決定**を押す

その他の設定を行うとき

録画予約する番組の詳細設定を行うことができます。

- 予約時間の微調整
- 録画番組のプロテクト設定

- 30ページ「番組表から録画予約する」手順④で「詳細設定」を選び、**決定**を押す
- ▼で「その他の設定」を選び、**決定**を押す
- ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する



- ①予約時刻を微調整する
番組を前後を余分に録画したい場合などに設定します。(開始時刻：-1分まで、終了時刻：+1分まで)
※開始時刻～終了時刻が6分以上必要です。
 - ②録画番組のプロテクト
「する」に設定すると、「録画番組の自動消去」「自動更新」(時間指定予約時のみ)で上書きがされません。工場出荷時は「しない」に設定されています。
- 戻る **決定** を押し、▲で「予約を登録する」を選び、**決定** を押す

録画予約の確認・変更・取り消し

- 予約確認** **決定** を押す

※31ページの手順③のとき、▼で「予約一覧」を選んで、**決定** を押しても予約一覧を表示します。

- ▼▲で確認・変更・取り消したい番組を選び、**決定** を押す

予約の状態をアイコン表示 (詳しくはP.103ページ)



- 黄 **決定** : 予約一覧を表示
- 赤 **決定** : 探して毎回予約一覧を表示
- 緑 **決定** : 予約履歴を表示
- 黄 **決定** : 予約の取り消し

◀▶で画面表示を変えることができます。

●実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ64件まで表示されます。



お知らせ

- 実行中の録画を停止する場合は以下の操作を行ってください。
 - ・電源「入」で視聴中のとき：「停止」ボタンを押す→画面表示に従って操作する
 - ・電源「切」状態のとき：「電源」ボタンを押し視聴状態にする→「停止」ボタンを押す→画面表示に従って操作する
- 録画終了後の番組は、「履歴削除」を選んで決定すると、一覧から削除ができます。
- 番組表で予約済みの番組を選んで決定ボタンを押すと「設定変更」「予約削除」を選べます。
- 予約番組の放送時間が変更された場合に、変更内容が予約一覧で反映されないときがあります。

予約内容の確認や変更のとき

- ①◀で「設定変更」を選び、**決定** を押す
- ②設定内容を確認する
- ③設定を変更するときは、設定を変更して、▼▲で「修正を反映する」を選び、**決定** を押す

予約した番組を取り消すとき

- ①▶で「予約削除」を選び、**決定** を押す

探して毎回予約を取り消すときは、引きつづき以下の操作を行ってください。

- ②確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、**決定** を押す

(「探して毎回」予約についてP.32ページ)

お知らせ

- 予約一覧表で取り消したい番組を選び、**決定** ボタンを押して取り消すこともできます。

録画した番組を見る

録画一覧

内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画(保存)した番組は、録画一覧から選んで再生ができます。録画一覧では録画した番組の再生(録画中の番組も可能)、消去などを行うことができます。

録画できる残り時間
 接続されている機器名の録画可能時間の目安です。
 録画できる時間が少なくなったら表示が「-h」となります。
 HD(ハイビジョン番組録画可能時間)、SD(SD番組録画可能時間)

を押す
 選んでいる番組の再生画面(プレビュー画面)
 選択番組の録画時間、番組数
 ※まとめ番組を選択中は、「まとめ番組数」を表示します。
 まとめ番組アイコン(赤)
 複数選択
 録画番組を複数選んだとき☑で表示

録画日時 **録画した番組名**

機器選択
 「内蔵ハードディスク」、「USBハードディスク」や「お部屋ジャンプリング機器」を複数台接続している場合、再生したい機器を「機器選択」画面で切り換えることができます。(P.40ページ)
 ●ダビング中、LAN録画中は「お部屋ジャンプリング機器」に切り換えることはできません。

録画先機器名
 ◀▶で選択
 録画番組の情報を表すアイコン
 □:未視聴
 ●:録画中(赤)
 ◻:プロテクト中
 ◻:予約履歴参照(赤)

アイコン一覧
 (P.103ページ)

録画した放送チャンネル

録画日時 **録画した番組名**

機器選択
 「内蔵ハードディスク」、「USBハードディスク」や「お部屋ジャンプリング機器」を複数台接続している場合、再生したい機器を「機器選択」画面で切り換えることができます。(P.40ページ)
 ●ダビング中、LAN録画中は「お部屋ジャンプリング機器」に切り換えることはできません。

録画した番組を再生する

▼▲で見た番組を選び、**再生** または **再生** を押す

選んだ番組を再生します。

- 未視聴番組は、先頭から再生します。
- 一度再生された番組は、続きから再生します。

■一度再生した番組をはじめから見るとき

- 見た番組を選び、**再生** を押し、▼▲で「先頭から再生」を選び、**再生** を押す。

■最新の録画番組を見るとき

- 再生** を押し、▼▲で「最新の録画番組へ」を選び、**再生** を押す。

お知らせ

- プロテクト設定[上書き禁止](P.38ページ)がされていない録画番組は、ハードディスクの空き容量が十分でない場合、録画番組の自動消去(P.61ページ)を「する」に設定していると、古い録画番組から自動的に消去されることがあります。録画予約でのプロテクト設定の変更は(P.34ページ)
- 録画可能時間は、ハードディスクに録画できる残り時間を表示します。録画番組の自動消去(P.61ページ)を「する」に設定した場合、録画しても残量表示は変わりません。録画済み番組にプロテクト設定[上書き禁止](P.38ページ)にするか、自動消去設定を「しない」に設定して録画した場合には、録画できる時間が減るため残量表示も減ります。

●「機器を操作する」→「HDD」で「録画一覧」画面を表示させることもできます。

- 設定中、**戻る** で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**戻る** でテレビ放送の画面に戻します。

番組の詳細内容を表示する

1 **番組内容** を押す

番組タイトル

番組内容

戻る を押し、「探して毎回予約」が設定できます。(P.32ページ)

再生中に再生開始位置を設定する

1 **12** を押し
 タイムワープ

2 ◀▶でタイムワープ(再生開始位置)を設定し、**再生** を押し

タイムワープ +15分

[-180分~-1分,+1分~+180分]

設定した位置より再生します。

- 録画番組の再生中のみ番組の時間内で設定ができます。
- ◀▶の長押しで15分単位で切り換わります。

視聴制限番組名表示の一時制限解除

通常、視聴制限番組は録画一覧に表示されませんが、番組名を一時的に表示させることができます。

1 36ページの録画一覧画面を表示させ **再生** を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、**再生** を押し

2 暗証番号を入力し、**再生** を押し



視聴制限番組も含め録画一覧画面に表示されます。

再生中の操作

操作内容	操作ボタン
1.3倍速再生	再生 (長押し) ●再生中に(長押し)押しすると、再生速度が変わります。(通常再生→1.3倍速) 再生 (長押し) ●再生 (長押し) で通常再生に戻ります。
一時停止	一時停止 ●番組の再生を一時停止します。 ●一時停止中に再生 または 一時停止 で再生を再開します。
停止	停止 番組の再生を停止します。 ●停止中に再生 で再度再生します。
サーチ(早送り)	サーチ (再生中に) ●押すごとに、速度が速くなります。(5段階) 再生 ●再生 で通常再生に戻ります。
スキップ再生	スキップ (再生中または一時停止中に) ●押した回数だけチャプターのある場面に飛び越して再生します。
30秒先へスキップ再生	30秒送り ●1回押すごとに、約30秒飛び越して再生します。
15秒逆へスキップ再生	30秒送り (長押し) ●約15秒戻って再生します。

録画した番組を見る

録画一覧

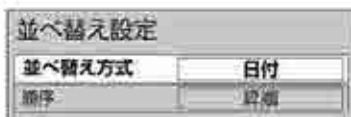
録画番組を並べ替える

録画一覧の番組表示順を一時的に並べ替えることができます。
並べ替える順として「日付」「チャンネル」「タイトル」があり、それぞれ「昇順」「降順」に順序を切り換えができます。

- 36ページの録画一覧画面を表示させ
赤を押す



- ▼▲で「並べ替え方式」を選ぶ



- ◀▶で並べ替える方式を設定する
(日付/チャンネル/タイトル)

- ▼▲で「順序」を選ぶ

- ◀▶で「昇順」「降順」を選び、**決定**を押す

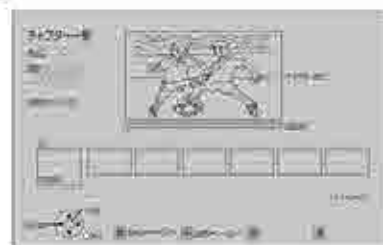
お知らせ

- 並べ替え方式の「タイトル」は、番組名の先頭文字を参照して並べ替えます。
- 並べ替え方式の「日付」「チャンネル」「タイトル」を、組み合わせた並べ替えはできません。
- まとめ番組内の番組も並べ替えできません。(まとめ番組 40、61ページ)
- 設定通りに並べ替えできない場合があります。

チャプター表示

録画中、シーンの切り換わりにより、チャプター画面を作成します。お好みのシーンをかんたんに見つけることができます。
※「録画・視聴設定」で「自動チャプター」を「入」に設定しておきます。(46、61ページ)

- 36ページの録画一覧画面を表示させ
決定を押す、▼▲で「チャプター一覧」を選び、**決定**を押す
- ◀▶でチャプター画面を選び、**決定**を押す



再生がはじまります。

録画した番組の上書き禁止を設定する

- 36ページの録画一覧画面を表示させ
▼▲で設定したい番組を選び、**決定**を押す



- ▼▲で「プロテクト設定変更」を選び、**決定**を押す

プロテクト設定が変更されます。
上書き禁止の設定がされると、上書きが禁止になり、録画番組情報に (プロテクト設定) のアイコンが表示されます。

- 設定中、**戻る** で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**戻る** でテレビ放送の画面に戻ります。

録画した番組を消去する

- 36ページの録画一覧画面を表示させ
▼▲で消去したい番組を選び、**赤**を押す



- ◀で「はい」を選び、**決定**を押す



お知らせ

- 下記の番組は削除できません。
 - ・プロテクト設定された番組(46、38ページ)
 - ・録画モード変換一覧に表示される番組(46、右記)
 - ・あとからダビングに登録された番組(46、45ページ)

録画モードを変換する

録画した番組の録画モードを後から変更します。
※録画モード「標準」の番組を「長時間1」または「長時間2」に変更できます。

- 36ページの録画一覧画面を表示させ
▼▲で変換したい番組を選び、**決定**を押す、▼▲で「録画モード変換」を選び、**決定**を押す

- ◀▶で変換方式を選ぶ



- ▼▲で「録画モード変換を登録する」を選び、**決定**を押す

- ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す

録画モード変換を解除する

- 36ページの録画一覧画面を表示させ
▼▲で変換解除したい番組*を選び、**決定**を押す、▼▲で「録画モード変換」を選び、**決定**を押す
※録画モード変換が設定されている番組
- ▼▲で「録画モード変換を解除する」を選び、**決定**を押す
- ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す

録画モード変換一覧

以下の録画モード変換待ちの番組を一覧表示します。

- 「標準」の番組を、左記の手順でモード変換した番組
- 「長時間1」「長時間2」で録画して、まだ変換の処理が終わっていない番組

- 36ページの録画一覧画面を表示させ
決定を押す、▼▲で「録画モード変換一覧」を選び、**決定**を押す



録画モード変換の状態をアイコン表示
(詳しくは46、103ページ)

: 録画モード変換を解除する
 で複数選択し一度に削除することもできます。

お知らせ

- 下記の番組は録画モード変換に登録できません。
 - ・録画中またはダビング中の番組
 - ・プロテクト設定された番組(46、38ページ)
 - ・SD画質の番組
 - ・30秒未満の番組
 - ・あとからダビングに登録された番組(46、45ページ)

録画した番組を見る

録画一覧

まとめ番組の作成・解除・外す

シリーズ物などの番組をひとつにまとめて検索しやすくなります。

- 事前に「まとめ番組設定」を「する」に設定すると、録画予約時にシリーズ物や同時間帯の番組を、まとめ番組として録画します。(P.61ページ)

1 36ページの録画一覧画面を表示させる

手動でまとめ番組を作成する

- ▼▲と□(複数選択)でまとめる番組を指定します
- ⑤を押す、▼▲で「まとめ番組の作成」を選び、⑤を押す

まとめ番組を解除する

- ▼▲で解除するまとめ番組を選ぶ
 - ⑤を押す、▼▲で「まとめ番組の解除」を選び、⑤を押す
- ※録画予約時のまとめ番組設定(P.61ページ)で作られたまとめ番組を、解除することもできます。

まとめ番組から外す

- ▼▲で外したい番組を含むまとめ番組を選び、⑤を押す
- ▼▲で外したい番組を選ぶ
- ⑤を押す、▼▲で「まとめ番組から外す」を選び、⑤を押す

お知らせ

- まとめ番組として録画された場合、最初に録画予約した番組名・日時の下にまとまります。

機器選択

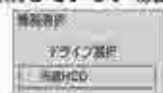
本機の内蔵ハードディスク、接続されているUSBハードディスクやお部屋ジャンプリンク機器の登録機器から、録画一覧の表示を切り換えます。

1 36ページの録画一覧画面を表示させる

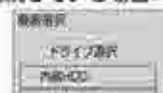
⑤を押す

- 接続している機器により表示が異なります。

＜USBハードディスクを接続していない場合＞



＜USBハードディスクを接続している場合＞



＜USBハードディスクとお部屋ジャンプリンク機器が複数台接続している場合＞



- お部屋ジャンプリンクについては41ページをご覧ください。
- 接続/登録されていない、または電源が入っていない「USBハードディスク」は表示されません。
- 接続が確認できない、または電源が入っていない「お部屋ジャンプリンク機器」は灰色表示になり、切り換えできません。

2 ▼▲で切り換えたい機器を選び、⑤を押す

「内蔵HDD」「USBハードディスク」を選択したとき

選択したハードディスクの録画一覧が表示されます。(P.36ページ)

「お部屋ジャンプリンク機器」を選択したとき

お部屋ジャンプリンクファイル一覧が表示されます。(P.41ページ)

他の録画機器の番組を見る

お部屋ジャンプリンク

ネットワーク接続されたDLNA対応機器(HDD)の録画番組を本機で視聴することができます。本機とDLNA対応機器の両方で設定が必要です。(本機の設定はP.82~86ページ)

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容やご利用になっている環境(他社製機器など)により、本機で見ることができない場合があります。
- ダビング中、LAN録画中はお部屋ジャンプリンク機器の選択・操作はできません。

1 ⑤を押す

2 ▼▲で「機器を操作する」を選び、⑤を押す

3 ▼▲で「お部屋ジャンプリンク」を選び、⑤を押す

4 ▼▲で録画機器を選び、⑤を押す



※グレーアウト表示の機器を選択し、⑤を押すことで機器を起動できます。録画機器により起動できない場合があります。

5 ▼▲で再生する番組を選び、⑤を押す

＜JLabs対応機器の画面例＞



- お部屋ジャンプリンクファイル一覧の録画番組を消去する
- ▼▲で消去したい番組を選び、⑤を押す。
- ※消去確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、⑤を押す。

- 録画機器によって表示画面が異なります。
- 一度再生された番組は、続きから再生が可能です。
- ※途中再生の確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、⑤を押す。(最初から再生したい場合は、「いいえ」を選んでください。)

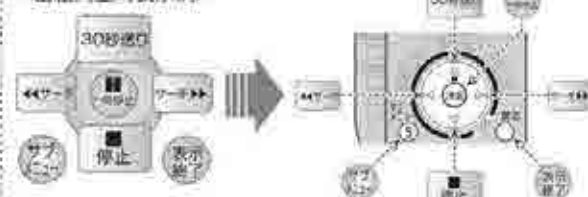
再生がはじまります。

お知らせ

- お部屋ジャンプリンクでの録画番組の消去は、録画機器や録画番組により消去されない場合があります。
- 録画機器により、途中再生できる番組は最新の20番組までになる場合があります。

- 番組再生時、操作パネルが表示されます。

＜番組再生時表示例＞



- 録画機器によって操作表示が異なります。
- 操作パネルが表示されていないときは、⑤を押す

【JLabs対応機器を接続している場合】

視聴制限の一時解除

本機の「視聴可能年齢」(P.63ページ)の設定を超える視聴制限番組は表示されません。下記の操作で番組名を一時的に表示させ再生することができます。

1 お部屋ジャンプリンクファイル一覧画面を表示させ、⑤を押す、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、⑤を押す

2 暗証番号を入力し、⑤を押す



番組の詳細内容を表示

再生中に ⑤を押す

しばらくすると表示は消えます。(⑤を押しても表示は消えます。)

お知らせ

- 番組の詳細内容は、録画機器や再生中の番組により表示されない場合があります。
- 本機とDLNA対応機器間の接続環境によっては、再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
- 画面上で灰色表示されている項目は、本機で再生できない映像です。
- お部屋ジャンプリンクの詳細な設定は下記のサポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.biz/broad/catv-support/index.html>
(2012年12月現在)

録画・再生

●他の録画機器の番組を見る
●録画した番組を見る

他の録画機器にダビングする

ダビング機能は本機の内蔵ハードディスクおよび本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、ホームネットワークに接続している録画機器へダビング(ムーブ/コピー)する機能です。

ダビングの種類

■いますぐダビング (P.43ページ)

「いますぐダビング」とは、内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画した番組を選択し、すぐにダビングを開始する機能です。

- ・1つの録画番組のみダビングできます。
- ・ダビング実行中、録画予約によりダビングが中断される場合があります。
- ・お客様操作による停止、録画機器側からの停止およびエラーが発生しない限り中止されません。
- ・電源オンのときに実行開始できる機能です。

(ダビング実行中にリモコンによる電源オフ・オンの操作を行っても、ダビングは継続します。)

■あとからダビング (P.45ページ)

「あとからダビング」とは、内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画した番組を事前に登録し、電源オフ時の一定期間内に自動でダビングを行う機能です。

- ・複数の録画番組をまとめてダビング登録できます。
- ・ダビングの予約設定はできません。
- ・録画予約が優先されます。(録画予約が開始すると、「あとからダビング」は中止します。)
- ・電源オフのときに動作します。(ダビング実行中に電源オンすると、「あとからダビング」を中止します。)

ダビングするための準備

- 録画機器をネットワーク接続する。(P.70~73ページ)
- ネットワークを設定する。(本機の設定は、「ネットワーク関連設定」P.82~86ページ)
※録画機器側の設定は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 録画機器がダビングに対応しているかどうかを確認し、「ダビングモード」を設定する。(P.85ページ)
※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容やご利用になっている環境(機器のメーカーなど)により、ダビングできない場合があります。
- USBハードディスクを接続・設定する。(接続 P.24ページ、設定 P.26ページ)
- ダビングする内蔵ハードディスクまたはUSBハードディスクに切り換える(機器選択 P.40ページ)

お知らせ

- 当社製ブルーレイレコーダーでのダビング中にブルーレイレコーダーを操作するまたは重複するブルーレイレコーダー側の録画予約が開始するとダビングが失敗または中断する場合があります。
- 本機でCATVデジタル放送を録画した番組を当社製録画機器へダビングした場合、CS放送と表示する場合があります。
- 1回のみデジタルコピーが可能な録画番組(コピーワンス)では、ダビングを開始すると本機に保存された元の番組は削除されます。
- ダビング先の録画機器の容量が満杯になると途中で中断されます。
- 本機からダビングした履歴を見ることができます。(P.65ページ)
- 選択した機器がダビング機能に対応し、記録先情報が取得できる場合、ダビングの記録先を設定することができます。[J-Labs対応機器のみ](「ダビングの記録先の設定」P.85ページ)
・機器によっては表示されない場合があります。
- 録画機器に録画されている番組をUSBハードディスクへ移動することはできません。
- USBハードディスクの間で番組を移動することはできません。

ダビング10について

本機と他の録画機器をネットワーク(LAN)接続した場合、本機の内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画した番組を他の録画機器へ10回までダビングすることができます。(コピー*:9回 + ムーブ*:1回)

※1 コピー:オリジナルを残したまま複製が可能。

※2 ムーブ:録画した番組の保存場所を移動させること。

(他の録画機器に10回目のダビングをしたときその録画番組は本機から消去されます。)

●地上/BSデジタル放送はダビング10に対応していますが、全てのデジタル放送がダビング10に対応しているわけではありません。

●直接録画機器に録画した場合は、ダビング10は対応されません。

いますぐダビング

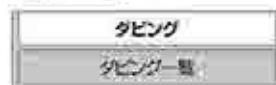
「いますぐダビング」とは、本機の内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画した番組を、すぐにダビングを開始する機能です。1つの録画番組のみをダビングします。

1 を押す

2 ▼▲でダビングしたい録画番組を選ぶ



3 を押し、▼▲で「ダビング」を選び、 を押す



ダビングができない場合は、メッセージを表示します。

4 ▼▲で「ダビング方式」を選び、▶で「いますぐダビング」に設定する



ダビング設定パネル
選択した録画番組の情報を表示します。

- ・チャンネル
- ・番組名
- ・録画時間
- ・ダビング可能回数

●「ダビング可能回数:1回」の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合この番組は保存先のハードディスクから消去されます。

お知らせ

●LAN録画中は、「いますぐダビング」は選択できません。

5 ▼▲で「ダビング機器」を選び、◀▶でダビング先を設定する



●ダビング先の機器を選びます。LANダビング対応機器のみ表示します。(P.85ページ)

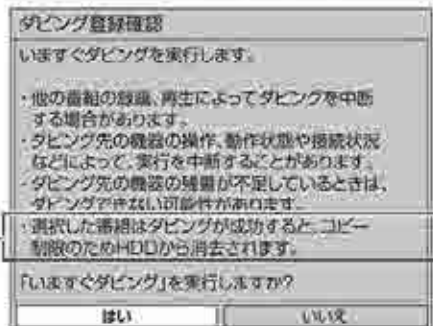
残量
「ダビング機器」で選んだ機器の録画残量を表示します。

6 ▼▲で「ダビングを登録する」を選び、 を押す



7 「ダビング登録確認」画面を表示します。◀で「はい」を選び、 を押す

「1回だけ録画可能」の録画番組をダビングする際に表示します。ダビングが成功した場合は、保存先のハードディスクから消去されます。



●「いいえ」を選択すると、録画一覧画面に戻ります。

ダビングを実行します。

いますぐダビング

「いますぐダビング」実行中の画面表示

ダビング実行中は画面の右上にダビングの進捗率を表示します。



- 画面表示
- を押したときや、チャンネルを切り換えることに表示します。
 - しばらくすると表示は消えます。
(画面表示 を押しても表示は消えます。)

録画一覧画面で「いますぐダビング」実行中の録画番組が選択された時は、プレビュー画面内には「ダビング中」と表示します。

プレビュー画面



お知らせ

- LANダビング対応機器の録画残量が不足しているときは、ダビングができない場合があります。残量を確認してください。
- 録画番組ごとに異なるLANダビング対応機器を選択できます。
- 「いますぐダビング」を実行中の録画番組や「あとからダビング」で登録済みの録画番組をダビング登録することはできません。
- 「あとからダビング」に登録された録画番組を「いますぐダビング」する場合は、「あとからダビング」を解除してから、「いますぐダビング」に再度登録してください。
- ダビング登録された録画番組はダビングが終了するまで削除できません。
- 「いますぐダビング」は、電源オンのときに実行開始できる機能です。ダビング実行中にリモコンによる電源オフの場合はダビングを継続します。
- 「いますぐダビング」は、1つの録画番組のみダビングできます。複数の録画番組を一度にダビング登録する場合は「あとからダビング」で設定してください。
- 「いますぐダビング」のダビング成功、失敗は「ダビング履歴」の画面に表示されます。(P.65ページ)
- LANダビング対応機器の同時動作制限などの仕様により、ダビング実行が中止される場合があります。
- 「いますぐダビング」実行中にLAN録画の予約がある場合、「いますぐダビング」が中止され、LAN録画の予約を実行します。
- ハードディスク(内蔵ハードディスクまたはUSBハードディスク)に2番組録画と「いますぐダビング」を同時に実行している場合に、ハードディスクに録画した番組を再生するとダビングが中止されます。

「いますぐダビング」を停止する

実行中の「いますぐダビング」を停止する場合は下記の二つの方法があります。

録画一覧から停止する

- 1 を押す
- 2 ▼▲でダビングを停止したい録画番組を選ぶ
- 3 を押し、▼▲で「ダビング」を選び、 を押す
- 4 ▼▲で「ダビングを解除する」を選び、 を押す
- 5 ◀で「はい」を選び、 を押す

番組を見ているときに停止する

- 1 を押す
- 2 ◀で「はい」を選び、 を押す

あとからダビング

「あとからダビング」とは、本機の内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画した番組を事前に登録し、電源オフ時の一定期間内に自動でダビングを行う機能です。

複数の録画番組をまとめてダビング登録ができます。

- あとからダビングは最大32件まで登録できます。
- まとめ番組もダビング登録できます。まとめられた番組すべてをダビング登録します。

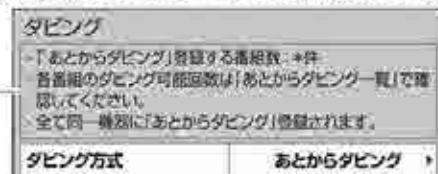
- 1 を押す
- 2 ▼▲でダビングしたい録画番組を選ぶ



■録画番組を複数選ぶときは…

を押すと、選択した録画番組にチェックマーク(☑)が入ります。複数の録画番組のダビング設定ができます。

- 3 を押し、▼▲で「ダビング」を選び、 を押す
ダビングができない録画番組が含まれている場合は、メッセージを表示します。
- 4 ▼▲で「ダビング方式」を選び、◀で「あとからダビング」に設定する



●録画番組を複数選んでいる場合は、「あとからダビング」以外は選択できません。

ダビング設定パネル
 選択した録画番組の情報を表示します。
 (1つの録画番組を選択した場合)
 チャンネル/番組名/録画時間/
 ダビング可能回数
 (複数の録画番組を選択した場合)
 「あとからダビング」に登録する録画番組数を表示します。

●「ダビング可能回数: 1回」の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合、保存先のハードディスクから消去されます。

- 5 ▼▲で「ダビング機器」を選び、◀▶でダビング先を設定する



●ダビング先の機器を選びます。LANダビング対応機器のみ表示します。(P.85ページ)

残量
 「ダビング機器」で選んだ機器の録画残量を表示します。

お知らせ

●複数の録画番組を登録した場合は、すべて同じ機器にダビング登録します。録画番組ごとに個別の設定はできません。

- 6 ▼▲で「ダビングを登録する」を選び、 を押す



●録画番組をダビング登録します。

- 7 「ダビング登録確認」画面を表示します。◀で「はい」を選び、 を押す
 ●「いいえ」を選択すると、録画一覧画面に戻ります。

「1回だけ録画可能」の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合、保存先のハードディスクから消去されます。



電源オフ時にダビングを実行します。

録画・再生

●あとからダビング
 ●いますぐダビング

あとからダビング

「あとからダビング」は優先順位(☞ 105ページ)によってダビングが実行されない場合があります。

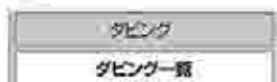
「あとからダビング」の確認・取り消し

「あとからダビング」に登録した番組を一覧表示する(あとからダビング一覧)

1 を押す



2 を押し、▼▲で「ダビング」を選び、 を押す



3 「あとからダビング」に登録した番組の一覧を表示します。



ダビング再実行中アイコン(右表)

- 登録した順に上から一覧表示します。この順でダビングを実行します。ダビング機器側の状態により、ダビングの順序が入れ換わる場合があります。
- 実行前の「あとからダビング」の登録を32件まで表示します。
- を押し、予約一覧を表示中に◀▶を押しても「あとからダビング」を表示することができます。
- 視聴年齢制限のある番組は表示されない場合があります。(☞ 47ページ)

「あとからダビング」の登録を取り消す

3 左記手順①～②であとからダビング一覧を表示させる



4 ▼▲で取り消したい番組を選び、 を押す

5 確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、 を押す

- 選択した番組を「あとからダビング」の登録から削除します。
- 「あとからダビング」の詳細からでも削除できます。(☞ 47ページ)

<ダビング再実行中アイコン>

アイコン	名称	内容
	ダビング再実行中	「あとからダビング」が再実行の待機中であることを示すアイコン。 (「あとからダビング」が実行中に電源を入れるなどの操作をした場合や、ダビング機器側の状態により、ダビングが実行されない、または中止された場合など)

- 設定中、 で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、 でテレビ放送の画面に戻します。

「あとからダビング」の詳細を表示する

1 46ページ手順①～②であとからダビング一覧を表示させる

2 ▼▲で確認したい番組を選び、 を押す



- 「あとからダビング」の詳細を表示します。
 - ・ダビング元
 - ・ダビング先
 - ・あとからダビングのお知らせ
 - ・あとからダビング登録日

お知らせ

- 詳細画面で「登録削除」を選び、 を押すと、「あとからダビング」の登録を削除できます。

お知らせ

- 「あとからダビング」の予約設定はできません。
- 電源オフのときに「あとからダビング」を実行します。ダビング実行中に以下の場合はダビングを中止します。
 - ・ダビング実行中に電源オンした場合
 - ・LAN録画を開始した場合(☞ 29ページ)
- ネットワーク接続による機能の優先動作や、ダビング機器側の状態により、「あとからダビング」が実行しないことや、中止することがあります。ダビングの状況はあとからダビング一覧(☞ 46ページ)または「ダビング履歴」(☞ 65ページ)をご確認ください。ダビング機器の動作仕様については、ダビング機器の取扱説明書を参照してください。
- 「あとからダビング」が中止された場合、再度ダビングができる状態になれば、ダビングを再実行します。
- 電源オンの状態では「あとからダビング」は実行されません。
- 複数の録画番組をダビング登録した場合でも、ダビングは録画番組ごとに個別で実行します。一度にダビングをするものではありません。
- ダビングの順序は、登録した順に実行します。あとからダビング一覧で確認することができます。ダビング機器側の状態により、ダビングの順序が入れ換わる場合があります。
- (ダビング再実行中)のアイコンが表示されている録画番組は、ダビングを再実行します。
- 一週間以内にダビングできなかった録画番組は、あとからダビング一覧から削除され、ダビング履歴(☞ 65ページ)に「ダビング失敗」として表示しますが、保存先のハードディスクに録画した番組は残ります。(「1回だけ録画可能」の番組がダビング中止になった場合、対応機器にはダビング途中までの映像は残りません。)

視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

視聴年齢制限のある番組は、あとからダビング一覧には表示されない場合があります。表示するためには以下の操作を行ってください。
●視聴年齢制限のある番組は「…」と表示されます。

1 46ページ手順①～②であとからダビング一覧を表示させる

2 を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、 を押す

3 ～ を押して、暗証番号を入力する
(を押すことに最後の桁を取り消します)

別の部屋の機器で録画番組を見る

ホームサーバー機能

本機で受信中の番組[※](放送配信)や本機の録画番組(録画配信)を、同じネットワークに接続されたDLNA対応機器(録画機器やテレビ、スマートフォンなどのモバイル機器)で視聴することができます。再生の操作はDLNA対応機器側で行います。(操作については接続機器の取扱説明書をご覧ください。)
 ※デジタルコピー禁止の番組は見るできません。

- 本機とDLNA対応機器の両方で設定が必要です。(本機の設定はP.82~86ページ)ホームサーバー機能を使用するには、「ホームサーバー機能」を「入」にしてください。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容やご利用になっている環境(他社製機器など)により、見ることができない場合があります。

視聴年齢制限(パレンタルロック)のある番組を見る場合、ネットワーク接続された機器により動作が異なります。

- ・JLabs対応機器の場合：JLabs対応機器側の視聴年齢制限の設定により再生します。
- ・JLabs非対応機器の場合：視聴制限が設定された本機の録画番組は再生できません。

DLNA対応の当社製機器から再生する

ネットワーク接続したDLNA対応の当社製機器から、本機に録画している番組を再生することができます。操作は機器の取扱説明書をご覧ください。

1 機器のリモコンを使って、本機の「録画一覧」を表示させる



- 機器によって「録画一覧」を表示させる方法は異なります。

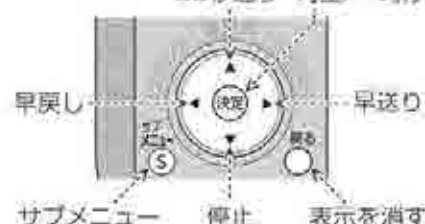
2 ▼▲で再生する番組を選び、決定を押す

- 操作ガイドが表示されます。

(例)番組再生時 30秒送り



30秒送り 再生/一時停止



- 操作ガイドが表示されていないときは、決定を押す

DLNA対応の他社製機器から再生する

ネットワーク接続したDLNA対応の他社製機器から、本機に録画している番組を再生することができます。

- 番組の一覧画面や再生可能な番組、再生方法などは接続した機器によって異なります。操作方法は接続した機器の取扱説明書をご覧ください。
- 編集はできません。

接続した機器で、本機の番組を選び、再生する

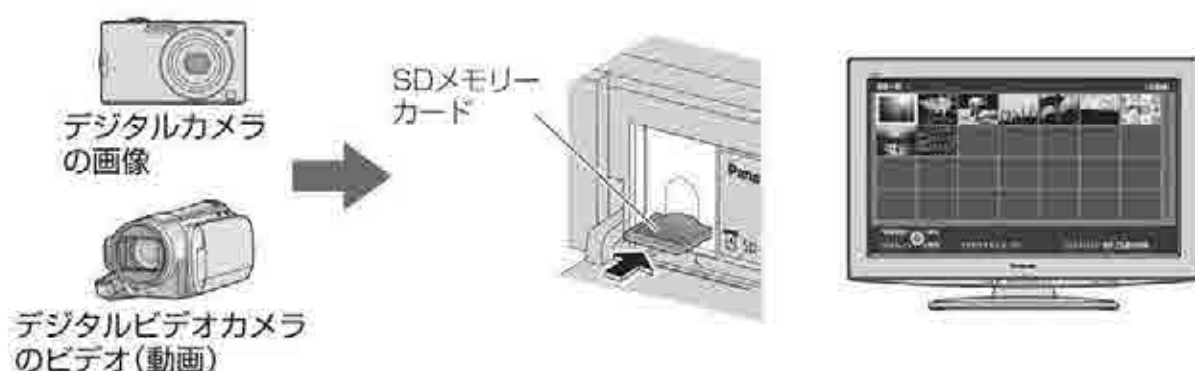
- 再生中の操作は、接続した機器の操作方法に従ってください。

お知らせ

- 本機が以下の場合、ホームサーバー機能は動作しません。
 - ・2番組録画中
 - ※1番組録画中は放送配信のみ停止
 - ・LAN録画中
 - ・ダビング中
 - ・お部屋ジャンプリンク再生中
 - ・ブラウザなどのネットワークを利用する機能を使用中 など
- スマートフォンなどのモバイル機器で視聴する場合、音声は主音声のみ・字幕情報なしなど一部機能が制限されることがあります。
- 2台以上の機器で同時に再生することはできません。
- JLabs対応機器の場合は、ご使用のJLabs対応機器の視聴年齢制限を設定してください。※機器により設定項目の名称が異なる場合があります。

SDメモリーカードの画像を見る

デジタルカメラで撮影した写真(画像)や、デジタルビデオカメラで撮影したビデオ(動画)を、テレビ画面で見ることができます。



SDメモリーカードについて

切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーカードです。メモリー容量によりSDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカードの3種類があります。



- 規格外のSDメモリーカードやSDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障の原因になります。

SDメモリーカードの種類

- 本機では、FAT16またはFAT32フォーマットされたSDメモリーカード、SDHCメモリーカード、exFATフォーマットされたSDXCメモリーカードが使用できます。

種類	メモリー容量
SDメモリーカード	(8 MB~2 GB)
SDHCメモリーカード	(4 GB~32 GB)
SDXCメモリーカード	(48 GB~64 GB)

- 一部のSDメモリーカードで使用できない場合があります。

最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.biz/broad/catv-support/index.html>
 (2012年12月現在)

SDメモリーカードを廃棄・譲渡するとき

- パソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
- メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
- メモリーカード内のデータはおお客様の責任において管理してください。

録画・再生

●SDメモリーカードの画像を見る
 ●別の部屋の機器で録画番組を見る

SDメモリーカードの画像を見る

SDメモリーカードの出し入れ

SDメモリーカードの再生操作中は、電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。データが破壊されたり、本体が正常に動作しなくなる場合があります。miniSD™カードまたはmicroSD™カードを使用の場合はアダプターごと出し入れしてください。SDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。



- SDメモリーカードの全フォルダ内を探し、本機で表示可能な静止画を表示します。
- ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。

写真を再生する(表示方法を選ぶ)

■写真データについて

- JPEG形式の静止画ファイルを見ることができます。拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
- JPEG形式以外の静止画(TIFF形式など)、プログレッシブJPEG形式、JPEG2000形式などのデータは再生できません。
- パソコンなどで編集したデータについて
 - ・当社製デジタルカメラ[LUMIX]シリーズなどに付属している編集ソフト以外で編集した写真データは正しく再生できない場合があります。
 - ・作成した機器によっては、正しく再生されない場合があります。
 - ・SDメモリーカードのフォーマットはデジタルカメラなどの撮影機器で行うか、パソコンで行う場合はSDメモリーカード専用フォーマットソフトを使ってください。
 - ・日付順に表示されない場合があります。
 - ・ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかる場合があります。
 - ・ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

1 本機にSDメモリーカードを挿入する

2 SDカードを押す



- 「機器を操作する」→「SDカード」でも上記の表示方法選択画面を表示できます。

■SDメモリーカードを取り出すときは

- を押す、テレビ画面に戻ってから取り出す。

シングル表示(1枚ずつ表示)

3 ▼▲で「写真を見る」を選び、を押す

- 写真一覧画面が表示されます。(p.52ページ)



4 ◀▶▲▼で写真を選び、を押す



操作ガイド部

- 表示される画像の大きさは、画像の解像度により異なります。

スライドショー表示(連続して表示)

3 ▼▲で「スライドショー開始」を選び、を押す



操作ガイド部

- 操作ガイド部の表示 を押す。(約5秒間表示されます。)
- 操作ガイド部を消す を押す。

■シングル表示、スライドショー表示でのボタン操作

操作	ボタン
画像を切り換える	
「スライドショー」のとき一時停止/再生	
「シングル表示」のとき「スライドショー」に切り換わる	
写真一覧画面を表示する	
スライドショー設定	
画像を回転させる(シングル表示時のみ)[押すごとに90°ずつ右回りに回転]	

お知らせ

- スライドショーやシングル表示で表示される写真の大きさは、解像度によって異なります。(常に画面一杯に表示されるわけではありません。)

SDメモリーカードの画像を見る

スライドショーの設定

- (1) 写真一覧画面、シングル表示またはスライドショー画面で、**緑**を押す。
 (2) **▲▼**で項目を選び、**◀▶**で設定する。

項目	設定
表示間隔	写真の表示間隔を選ぶ。 (短い/普通/長い) ●画像サイズによっては、表示間隔に差が出なくなることがあります。画像サイズが大きいときは、表示間隔が長くなります。
表示効果	スライドショーの表示方法を選ぶ。 (オフ/フェード/ディゾルブ/ランダム)
リピート	最後まで再生したときに最初に戻って再生をする。(オフ/オン) ●分類表示内の写真を繰り返し表示します。
表示モード	写真を拡大して表示する。 (ノーマル/ズーム) ●ズームの場合、写真によって上下左右の端が表示されないことがあります。
BGM	写真再生時にお好みのBGMを選ぶ。 (BGM1/BGM2/BGM3/オフ) ●本機に内蔵しているBGMデータを再生します。 (SDメモリーカードに記録されている音楽や音声は再生できません。)

戻る (終わったら **○** を押す)

写真一覧画面の見かた



●表示中は、SDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。

■1枚ずつ見るとき(シングル表示)
▲▼◀▶で写真を選び、**緑**を押す。

■スライドショーを開始するとき
青を押す。

■スライドショー設定をかえるとき
緑を押す。

■表示を切り換えて見るとき
 (1) **青**を押す。
 (2) **▲▼**で分類表示のしかたを選び、**緑**を押す。
 (全画像、日付別、月別、フォルダ別)

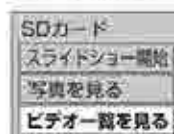
SDメモリーカードのビデオを見る

SDメモリーカードのビデオを見る

■ビデオデータについて

- AVCHDやMPEG-2方式で記録されたビデオ映像を再生することができます。
- フォルダ名やファイル名を変更しないでください。パソコンで編集したビデオデータは意図通りに再生できないことがあります。

- 1 SDメモリーカードを挿入する (p.50ページ)
- 2 **SD**カード **D** を押す
- 3 **▼▲**で「ビデオ一覧を見る」を選び、**緑**を押す



ビデオ一覧(まとめ表示)



選択中のプレビュー映像

●ビデオ一覧(まとめ表示)にSDメモリーカード内のビデオが一覧表示されます。
 ※SDメモリーカードに保存されているビデオの各映像を「シーン」と呼びます。
 ※複数の「シーン」を「録画日時」と「記録方式」ごとにまとめたものが **緑** アイコンで表示されます。

- 再生するとき **青** を押す。
- ビデオ設定メニューの表示 (リピート再生 オフ/オン) **緑** を押す。
- ビデオ一覧(全ビデオ表示)画面の表示 **青** を押す。

4 ▼▲でビデオを選び、**緑**を押す

- 再生が開始されます。
- 緑** アイコンがあるビデオを選択した場合は、ビデオ一覧(シーン表示)が表示され、まとめられた各シーンを確認することができます。
- ▲▼**でシーンを選び、**緑**を押してください。



5 再生・操作する

- 再生が終わると、元の一覧画面に戻ります。
- 一時停止/再生 **緑** を押す。
- 停止(ビデオ一覧に戻る) **▼**を押す。
- 早送り/早戻し **◀▶**を押す。
 - 押すたびに速度が速くなります。(3段階)
 - 緑** を押すと通常の再生に戻ります。
- 前/次スキップ **青** **赤** を押す。
- 操作ガイド部を表示 **緑** を押す。
- 操作ガイド部を消す **青** を押す。



お知らせ

●SDビデオ再生画面では、録画日時・録画時間は再生後、約5秒間表示します。消えたあと、再生状態・再生時間を約30秒間表示します。

インターネットを利用した情報を見る ブラウザ

ブラウザとは、インターネット上のページを表示するためのソフトウェアです。本機にはポータルサイトへアクセスするためのブラウザがあらかじめ組み込まれています。インターネットを利用した生活情報やテレビ向けの双方向情報提供サービスを見ることができます。

ブラウザを押す
→ポータルサイト^{※1}画面に変わります。

<ポータルサイト画面のイメージ例>



ご加入のケーブルテレビ局により画面は異なります。
を押す

ネット操作パネルを表示



▲▼◀▶で見たい項目を選び、
を押す
選んでいる項目は黄色の枠で囲まれます。
●選択と決定を繰り返し、見たい情報へ。

初めてお使いになるときは…
を押すと、端末情報送信の画面を表示します。
画面の指示に従って、端末情報^{※2}を送信してください。

インターネットを終了するとき 赤を押す
確認画面が表示され、
◀で「はい」を選び、を押す
→テレビ放送の画面に戻ります。



ネット操作パネルを操作するには ◀▶で項目を選び、を押す

ネット操作パネルを消すには もう一度、を押す

※1 ポータルサイトとは、「ブラウザ」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。(ポータルとは玄関・入り口の意味です)
※2 端末情報とは、郵便番号や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)などのブラウザの通信制御に必要な情報のことです。端末情報を送信しないと、ブラウザ機能の一部が使えません。一度送信を行うと、次回から送信画面は表示されませんが、郵便番号が正しくない場合や長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、再び送信画面が表示されることがあります。

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できない場合があります。ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。
- 接続と設定はお済みですか？ (※70, 72, 82~88ページ)

ブラウザの視聴制限(暗証番号の入力)を設定する

テレビ放送の画面にしてから設定します。

- 1 緑を押す
- 2 ▼で「設定する」を選び、を押す
- 3 ▼で「システム設定」を選び、を押す
- 4 ▼で「制限項目設定」を選び、を押す
- 5 暗証番号を入力する (※62ページ)
- 6 ▼で「ブラウザ制限」を選び、◀▶で設定を選ぶ

する 暗証番号の入力が必要

しない 暗証番号の入力が不要

ホームページへの情報登録についてのご注意
ブラウザを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。ご加入のケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止される場合は、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

お知らせ


- 天災やシステム障害その他の事由により、ポータルサイトのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ポータルサイトの利用条件については、別途、ポータルサイトにてご確認ください。
- ご加入のケーブルテレビ局指定のコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
- クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。
- 本機能はご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により使用できない場合があります。


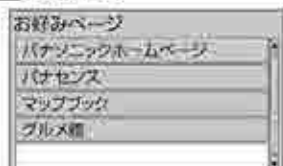


インターネットを利用した情報を見る
ブラウザを楽しむ

インターネットを利用した情報を見る ブラウザ

今見ているホームページを「お好みページ」に登録して、すぐに呼び出すことができます。

「お好みページ」に登録する




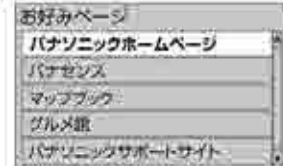
- 1 ホームページを見ているときに
 を押す
- 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
 を押す

- 3  を押す

- 4 確認画面で、 を押す


お知らせ

- 手順③で「これ以上登録できません」と表示されたら、不要な「お好みページ」を削除してください。




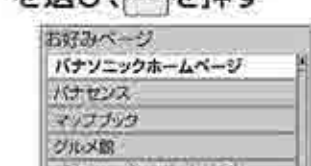

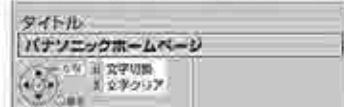
登録した「お好みページ」を見る

- 1 ホームページを見ているときに
 を押す
 - 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
 を押す
 - 3 ▲▼で見たい「タイトル」を選び、
 を押す

- 選んだページが表示されます。


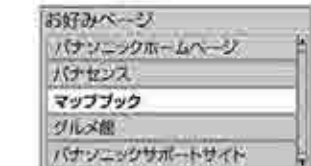


お知らせ

- 「お好みページ」に登録したホームページが、提供者の都合により無くなったり、アドレスが変更になった場合には、そのページは表示できません。

登録した「お好みページ」のタイトルを変更する

- 1 ホームページを見ているときに
 を押す
- 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
 を押す
- 3 ▲▼で編集したいお好みページを
 を選び、 を押す

- 4 編集確認画面が表示され、
 を押す
- 5 タイトル名を編集する

 (例)元のタイトルを削除して、新しいタイトルを入力する。文字の入力方法は(57、58ページ)

登録した「お好みページ」を削除する

- 1 ホームページを見ているときに
 を押す
- 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
 を押す
- 3 ▲▼で削除したいお好みページを
 を選び、 を押す

- 4 確認画面が表示されたら、
 ◀で「はい」を選び、 を押す
 ●一覧に戻ります。(ご確認ください)
 ●確認したら  を押します。

文字を入力する




●文字入力方法には2種類あります。

リモコンボタン(携帯電話)方法(工場出荷時)

リモコンの数字ボタンを使い、携帯電話と同じような操作で入力します。

●文字入力一覧表(57、101ページ)

例:「映画」と入力するとき

- 1  を押して、入力文字を切り換え
 を押す。

 ●押すたびに切り換わる。

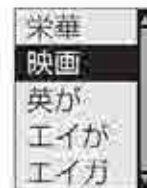
2 入力する



●同じボタンの文字を続けて入力するには、▶でカーソルを右へ移動させる。

3 文字を変換する

▲▼を押して▲▼で漢字を選ぶ。



4 を押して、確定する




■文節を分けて変換するとき

▲▼で変換中に◀▶で文節を切り換え、▲▼で変換する。




■記号を入力するとき


「きごう」と入力して▲▼を押し、▲▼で記号を選び、 を押す。

■「予測方式」のとき

(「予測方式」/「通常方式」の切り換えは(57、60ページ))

- ①1文字入力すると候補を表示。
- ②▼▲で選び、 を押す。



● を押すと、一時的に通常方式の変換に戻る。


■全角の英数字を入力するとき

英数モード(半角)で入力し、▲▼で変換する。

■文字を追加するとき

追加する位置に◀▶でカーソルを移動させて、文字を入力する。

■文字を削除するとき

削除する文字に◀▶でカーソルを移動させて、 を押す。

●文字を入力する
 ●インターネットを利用した情報を見る

●ブラウザを楽しむ

文字を入力する

画面キーボード方法 (文字入力方法の選択 60 ページ)



画面上にキーボードを表示して
◀▶▲▼で文字や項目を選び、
入力します。

●キーボードを消すときは、
赤を押す。

●キーボードの位置を移動させるときは、
◀▶▲▼で「キーボード移動」を選び、
赤を押す。
(左下または右上に移動)

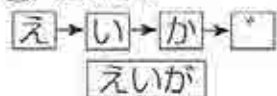
例: 「映画」と入力するとき

1 緑を押して、入力文字を切り換え
赤を押す。

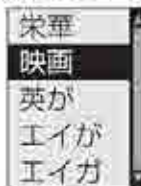


●押すたびに
キーボードが
切り換わる。

2 ◀▶▲▼で、キーボードから文字を
選び、赤を押す。



3 青を押し、▲▼で漢字を選び、
決定を押す



変換しないとき 赤を押す。

●赤を押して、終了する。
キーボードが消えます。

■文節を分けて変換するとき

青で変換中に◀▶で文節を切り換え、
▲▼で変換する。

えいが

■記号を入力するとき

「きごう」と入力して青を押し、▲▼で記
号を選び、赤を押す。

■予測方式のとき

(「予測方式」/「通常方式」の切り換えは
60 ページ)

①文字を選び、赤を押すと、キーボード上
に候補を表示。

②◀▶▲▼で選び、赤を押す。



●青を押すと、一時的に通常方式の変換
に戻る。

■全角の英数字を入力するとき

英数モード(半角)で入力し、青を押して
変換する。

■文字を追加するとき

①キーボードの「入力位置移動」を選び、
赤を押す。

②追加する位置に◀▶でカーソルを移動
させて、赤を押す。

③文字を入力する。

■文字を削除するとき

上記「文字を追加するとき」①のあと、削除す
る文字に◀▶でカーソルを移動させて青
を押す。

その他の機能を使う

3D番組を見る

必要な機器と接続

3D番組をご覧いただくためには、3D対応テレビ
と3D対応テレビ専用3Dメガネが必要です。
●本機と3D対応テレビは3D対応HDMIケー
ブルで接続してください。



4 接続してもメニューに「3D出力」がで
ない場合、3D対応テレビで「3D表示」
に切り換え、「サイドバイサイド方式」
(左右分割方式)に変更する

●「3D表示」への切り換え「サイドバイサイ
ド方式」の変更方法は、テレビの取扱説明書
または、各メーカーのサイトをご確認ください。

3Dメガネをかけてお楽しみください

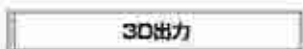
お知らせ

●テレビによっては、本機からテレビの3D
設定を行えない場合があります。
※3D放送をご視聴いただくには、本機、3D対応
テレビおよびテレビ対応のメガネが必要です。
3D対応でないテレビや通常の状態では画面
が左右に分割された2画面に見えます。

3D番組を視聴するまで

- 3D対応テレビと3D対応テレビ専
用メガネを準備する
1. ~ 10. の数字ボタンで3D放
送を視聴できるチャンネルを入力
する
- 有料番組(ペイ・パー・ビュー)の
場合、暗証番号を入力して購入する
- 本機の3D出力を設定する

① ⑤を押し、▼▲で「3D出力」を選び、
赤を押す



② ◀▶で「入」を選ぶ
(番組の信号がオート対応の場合は、
「オート」を選ぶ)



(工場出荷時「オート」)

3Dメガネをかけてお楽しみください

音声ガイド

番組表や番組内容などを操作したときの内容を
音声で読み上げます。音声ガイド機能を「オン」に
すると次の音声ガイドが出力します。
(音声ガイドの設定 61 ページ)

■音声ガイドの内容

リモコン操作	リモコンボタンを押すごとに 操作確認音を出力します (チャンネル選局)
番組表	番組表で選んだ番組の「放送種 別」「放送局名」「番組タイトル」 「放送日時」を音声出力します
番組内容	番組内容画面を表示させると「放 送種別」「放送局名」「番組タイ トル」「放送日時」「番組概要」「番 組詳細内容」を音声出力します
メッセージ	メールで送られてくる情報とは 別に、状況に合わせたメッセ ージを音声出力します

●音声ガイドを中断するときは
▼▲◀▶、音量ボタン以外を押す
●音声ガイドを再度聞くとときは 音声表示 を押す

お知らせ

●実際と異なる読み上げを行う場合があり
ますが、故障ではありません。

●文字を入力する

●フラッシュを
楽しむ

●便利に使う

●その他の機能を使う

使いかたに合わせて設定を変える

操作するリモコンのボタン位置 (11ページ)

- 1 **決定** を押す
- 2 ▲▼で「設定する」を選び、**決定** を押す
- 3 ▲▼で「システム設定」を選び、**決定** を押す

システム設定 1/2		説明頁
字幕の設定	▼	下記
制限項目設定	▶	62
文字入力設定	▶	右記
録画・視聴設定	▶	61
選局対象	▼	右記
二重音声設定	▼	61
タイトル表示	▼	61
前面パネル輝度	▼	61
HDオプティマイザー	▼	62
選局入力方式	▼	62
システム設定 2/2		
チャンネルアップダウン ネットワーク シームレス	▶	右記
音声ガイドの設定	▶	61

字幕の設定 字幕や文字スーパーを設定する

文字スーパーとは、視聴者にお知らせしたいことを、番組放送中の画面上に文字で表示します。

- 4 ▼で「字幕の設定」を選び、**決定** を押す
- 5 ▼で項目を選び、◀▶で設定する

字幕の設定			字幕のオン/オフ
字幕	オン	オフ	字幕の言語
字幕言語	日本語	英語	文字スーパーのオン/オフ
文字スーパー	オン	オフ	文字スーパーの言語
文字スーパー言語	日本語	英語	

- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
- 字幕の「オン」「オフ」の切り換えは でもできます。

選局対象	順送りできるチャンネルを設定
チャンネルアップダウン	する

(チャンネルボタン)を押して、順送りに選局できる対象を設定します。

- 4 ▼で「選局対象」を選び、◀▶で設定する

録画・視聴設定	
選局対象	すべて
二重音声設定	主
タイトル表示	する しない

設定チャンネル リモコンの **1** ~ **12** に設定されているチャンネルと、チャンネル設定 (74ページ) で設定した13~36までのチャンネル

テレビ テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ

すべて 現在受信可能なすべてのチャンネル

- 5 ▼で「チャンネルアップダウン」を選び、◀▶で設定する

システム設定 2/2	
チャンネルアップダウン ネットワーク シームレス	▶

(システム設定2ページ目)

ネットワーク 地上デジタル放送、BSデジタル放送、CATVデジタル放送などの各放送内で選局する

シームレス 地上デジタル放送、BSデジタル放送、CATVデジタル放送などの各放送をまたいで選局する

文字入力設定 文字入力の方法や変換方式を変える

- 4 ▼で「文字入力設定」を選び、**決定** を押す
 - 5 ▼で設定項目を選び、◀▶で設定する
- | 文字入力設定 | |
|--------|---------|
| 入力方法 | リモコンボタン |
| 変換方式 | 通常方式 |
- リモコンボタン 携帯電話方式で入力
- 画面キーボード 画面上のキーボードで入力
- 1 文字の入力で変換候補を表示したいとき → 「予測方式」

録画・視聴設定 録画時の設定を変える

録画時の設定を変えることができます。

- 4 ▼で「録画・視聴設定」を選び、**決定** を押す
- 5 ▼で設定項目を選び、◀▶で設定する

録画・視聴設定	
録画ボタン設定	6時間録画 番組終了まで
録画番組の自動消去	しない
自動チャプター	入 切
まとめ番組設定	する しない

- 1 録画ボタンを押したときの録画時間設定
- 2 ハードディスクが録画データ一杯になったとき、古いデータから消去する
- 3 録画中、シーンの切り換わりによりチャプター画面を作る
- 4 録画予約時、シリーズ物の番組や時間帯の番組を自動でまとめ番組として録画する
 - 「しない」→「する」に切り換え時に表示します。

※ 探して毎回予約、または時間指定予約の毎週予約で録画された番組が録画一覧で「まとめ番組表示」されます。

お知らせ

- まとめ番組として録画されるのは、「まとめ番組設定」を「する」にした以降の録画からです。
- まとめ番組設定を「しない」に設定しても、既にまとめ番組で録画されている番組には影響ありません。
- まとめ番組の作成・解除・外すの設定 (40ページ) で、後からまとめ番組を設定することもできます。

二重音声設定 二重音声の設定を変える

- 4 ▼で「二重音声設定」を選び、◀▶で設定する

録画・視聴設定	
選局対象	すべて
二重音声設定	主
タイトル表示	する しない
前面パネル輝度	明 暗
HDオプティマイザー	オン オフ

主 音声日本語

副 音声外国語

主+副 日本語と外国語を同時に出力

- 電源「切」「入」したときに放送が二重音声の場合、上記で設定した音声になります。
- 放送によっては「主」が外国語で「副」が日本語の場合があります。

タイトル表示 番組タイトルなどの表示を消す

- 4 ▼で「タイトル表示」を選び、▶で「しない」に設定する

二重音声設定		主
タイトル表示	する	しない

- 「しない」に設定すると、チャンネルを切り換えても右上に番組タイトル情報などを表示しません。(チャンネルは表示します。)再度、表示させる場合は設定を「する」に戻してください。
- 「しない」に設定しても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

前面パネル輝度 本体表示窓の明るさを変える

前面表示窓(蛍光表示管)の明るさを「明」と「暗」の2段階に切り換えることができます。

- 4 ▼で「前面パネル輝度」を選び、◀▶で設定する

タイトル表示		する	しない
前面パネル輝度	明	暗	

- 工場出荷時は「明」に設定されています。

音声ガイドの設定 音声ガイドの設定を変える

音声ガイドの読み上げの設定をします。

- 4 ▼で「音声ガイドの設定」を選び、**決定** を押す
- 5 ▼で設定項目を選び、◀▶で設定する

音声ガイドの設定		
音声ガイド機能	オン	オフ
読み上げ音量	標準	
読み上げ速度	標準	

- 1 オン 音声ガイド機能を有効にする
 オフ 音声ガイド機能を無効にする(工場出荷時)
 - 2 読み上げ音量を調節する「標準」(工場出荷時)、小、大
 - 3 読み上げ速度を調節する「標準」(工場出荷時)、低速、高速
- 音声切換
- を3秒以上押しても「音声ガイドの設定」画面を表示することができます。
 - 「音声ガイドの設定」画面を表示しているときは、「音声ガイド機能」を「オフ」に設定しても、選んでいる項目の設定内容を読み上げます。
 - 「タイトル表示」が「しない」の場合は、チャンネル選局時の番組情報は読み上げません。

使いかたに合わせて設定を変える

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

60ページ手順①～④で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

HDオプティマイザー ノイズやちらつきを低減する

映像のブロックノイズや輪郭部のちらつきを低減します。

- ▼で「HDオプティマイザー」を選び、で「オン」に設定する

画面パスル制御	明	暗
HDオプティマイザー	オン	オフ
番組入力方式	プリセット	3桁入力

オン ブロックノイズ(小さな四角形のノイズ)や輪郭部のちらつき(ノイズ)を低減する

オフ HDオプティマイザーの機能を無効にする

- 通常は「オン」に設定してください。

選局入力方式 チャンネルの入力方式を設定する

チャンネルを選ぶとき、3桁のチャンネル番号を入力して選ぶか、数字ボタンに割り当てられたチャンネル番号で選ぶかを設定します。

- ▼で「選局入力方式」を選び、で設定する

タイトル表示	する	しない
前画面表示	明	暗
HDオプティマイザー	オン	オフ
番組入力方式	プリセット	3桁入力

プリセット 数字ボタンを1度押すと、74ページ(工場出荷時)で設定したチャンネルに切り換わる

3桁入力 数字ボタンを3度押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルに切り換わる

■「プリセット」に設定したとき

チャンネルの選びかたは、12ページをご覧ください。

■「3桁入力」に設定したとき

入力パネルの表示中は 一文字削除

1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	12

チャンネル番号の入力のしかたは、13ページをご覧ください。

制限項目設定 有料番組や視聴年齢制限を設定する

- 年齢の下限や購入金額の上限を設定できます。
- 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「…」と表示します。

- ▼で「制限項目設定」を選び、を押す

- 画面の指示に従って ~ で4桁の暗証番号を入力する

- 初めて設定するときは暗証番号を2回入力して登録します。
 - 暗証番号の入力がないと約10秒後に「システム設定」の画面に戻ります。
- 登録した暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

● 各項目の詳細は以下をご覧ください。

制限項目設定		
視聴可能年齢	無制限	()
一番組限度額	無制限	()
ブラウザ制御	しない	
制限解除有効期限	電源OFFまで	
チャンネルスキップ設定		下記
暗証番号変更		()
暗証番号削除		

視聴できるチャンネルを制限する

- ▼で「チャンネルスキップ設定」を選び、を押す

ブラウザ制御	しない
制限解除有効期限	電源OFFまで
チャンネルスキップ設定	暗証番号変更

- ▲▼で制限するチャンネルを選び、を押す

0600	スキップ
BS100	スキップ
BS200	

- スキップ設定したチャンネルは選局できなくなります。(番組表にも表示しません)
- スキップ設定したチャンネルを選び、決定を押すと、スキップ設定を解除します。
- でチャンネルスキップ設定を一時解除します。(電源を「切」「入」すると制限状態に戻ります。)
- でスキップチャンネルのみの表示に切り換わります。

視聴できる年齢を制限する

- ▼で「視聴可能年齢」を選び、で年齢の下限を設定する

制限項目設定	
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限

制限できる年齢 →「4才」～「19才」(1才単位)、「無制限(工場出荷時)」

有料番組のとき一番組の購入金額を制限する

- ▼で「一番組限度額」を選び、で金額の上限を設定する

制限項目設定	
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制御	する

制限できる金額 →「1,000円」「500円」「1,000円」「1,500円」「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限(工場出荷時)」

設定した年齢や購入金額を超える番組を選ぶと

暗証番号の入力画面が表示される。

現在暗証番号があります。暗証番号を入力してください。

~ を押して、暗証番号を入力する。
(を押すごとに最後の桁が取り消される)

制限を解除(視聴できる)

制限解除の期限を設定する

- ▼で「制限解除有効期限」を選び、で設定する

ブラウザ制御	しない
制限解除有効期限	選局まで
チャンネルスキップ設定	
暗証番号変更	

電源OFFまで 電源を切るまで視聴可能

選局まで チャンネルを変えるまで視聴可能

暗証番号を変更する

- ▼で「暗証番号変更」を選び、を押す

チャンネルスキップ設定	
暗証番号変更	
暗証番号削除	

- ~ で、新しい4桁の暗証番号を入力する

暗証番号変更	
暗証番号を変更します。暗証番号を入力してください。	
戻る	決定

- 入力がないと約10秒後「制限項目設定」の画面に戻ります。

- 画面の指示に従って再度、4桁の暗証番号を入力する

変更した暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

暗証番号を削除する

- ▼で「暗証番号削除」を選び、を押す

チャンネルスキップ設定	
暗証番号変更	
暗証番号削除	

- で「はい」を選び、を押す

暗証番号を削除します。よろしいですか?	
はい	いいえ

● 使いかたに合わせて設定を変える

便利に使う

いろいろな情報を見る

操作するリモコンのボタン位置 (P.11ページ)

① **決定** を押す

② ▲▼で「情報を見る」を選び、**決定** を押す

放送メール
購入記録
購入記録送信結果
ICカード
ステータス表示
ボード
ダビング履歴

放送メール 放送メールを見る

ご加入のケーブルテレビ局や本機からのお知らせや情報を見ることができます。

③ ▼で「放送メール」を選び、**決定** を押す

④ ▲▼で確認したいメールを選び、**決定** を押す

→メールの内容が表示されます。

CS1	X-100
CS2	X-100

未読、既読を表示 最新の31通を保存

- ICカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。
- メールの内容に合わせて、ボタンが表示されることがあります。選んで決定すると、関連画面を表示します。
- インターネットメールではありません。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。
- 放送メールには、ご加入のケーブルテレビ局からのお知らせ(最大31通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の1通のみ保存)などがあります。

購入記録 購入した有料番組を確認する

ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。

③ ▼で「購入記録」を選び、**決定** を押す

番組名	累計金額
...	...

最新の50番組を表示

- 表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

■累計金額をリセットする(0円に戻す)には

- ① **決定** を押して、リセット画面を表示する
 - ② ◀で「はい」を選び、**決定** を押す
- リセットされた項目は、過去の記録で表示させることができます。
- 赤 で過去の記録を表示します。
青 で現在の記録を表示します。

購入記録送信結果 有料番組の購入記録、データ放送の送信記録などを確認する

③ ▼で「購入記録送信結果」を選び、**決定** を押す

前回の送信結果

- 現在の送信状況
- 前回の送信結果で再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは決定ボタンを押すと再送信されます。
 - 通常は自動送信されます。

ICカード B-CAS/C-CASカードの番号などを見る

③ ▼で「ICカード」を選び、**決定** を押す

B-CASカード
カード番号
カードID
グループID

- 赤 でC-CASカードの情報を表示します。
- 緑 でCATV-IDの情報を表示します。

ステータス表示 本機に関する情報を見る

③ ▼で「ステータス表示」を選び、**決定** を押す

ステータス表示
ソフトウェアID
ソフトウェア
12345-56789
12345-56789
12345-56789

- 青 でソフト情報を表示します。
- 赤 でルート証明書を表示します。
- テレビ放送を見ているときに「操作一覧」ボタンを5秒以上押してもステータスを表示します。

ボード CSデジタル放送の情報を見る

ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によっては、表示されない場合があります。

③ ▼で「ボード」を選び、**決定** を押す

④ ▼で「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、

決定 を押す

ボード
CS1ボード
CS2ボード

⑤ ▼で確認したい情報を選び、**決定** を押す

CS放送からお知らせへの情報1
CS放送からお知らせへの情報2
CS放送からお知らせへの情報3

- 設定中、**戻る** で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**戻る** でテレビ放送の画面に戻します。

ダビング履歴 ダビングの履歴を見る

本機からネットワーク接続でダビングした履歴を見ることができます。

- **決定** を押し、予約一覧を表示中に◀▶を押しでも「ダビング履歴」を表示することができます。
- ダビングを実行した順に表示されます。
- 履歴が64件を超えると古いものから削除されます。

③ ▼で「ダビング履歴」を選び、**決定** を押す

ダビング履歴アイコン
成功
失敗

<ダビング履歴アイコン>

アイコン	内容
成功	ダビングが正常に終了した場合
失敗	実行中に電源を入れるなどの操作をした場合や、ダビング機器側の状態によりダビングが正常に終了しなかった場合

- 黄 で履歴を削除します。

ダビング履歴の詳細を見る

▲▼で履歴を選び、**決定** を押すと履歴の詳細内容が表示されます。

ダビング履歴詳細
ダビング元
ダビング先
ダビング結果

- ダビング方式: いますぐ/あとから
- ダビング元: 内蔵HDD/USB HDD名称
- ダビング先: ダビング先の録画機器の名称
- ダビング結果のお知らせ

お知らせ

- 詳細画面で「履歴削除」を選び、**決定** を押すと、ダビング履歴を削除できます。

● いろいろな情報を見る

● 便利に使う